

第1号議案

災害等扶助交付金の金額の決定及び通知並びに同交付金の交付について (案)

沖縄電力株式会社及び中国電力ネットワーク株式会社より受理した災害等扶助交付金の交付申請書に関して、業務規程第176条の13第1項の規定に基づき申請内容の精査を行った。これを踏まえ、同条第2項の規定に基づき交付金額を決定し、交付対象者へ決定通知書により通知するとともに、同規程第176条の14の規定に基づき、翌事業年度において同交付金の交付を行う。

1. 交付申請者

- (1) 沖縄電力株式会社
- (2) 中国電力ネットワーク株式会社

2. 申請件名 (案件番号)

- (1) 沖縄エリア 台風11号による被害に対する仮復旧費用 (2022-08)
- (2) 沖縄エリア 台風12号による被害に対する仮復旧費用 (2022-09)
- (3) 沖縄エリア 台風14号による被害に対する仮復旧費用 (2022-10)
- (4) 2022年台風11号による被害に対する仮復旧費用 (2022-11)
- (5) 2022年台風14号による被害に対する仮復旧費用 (2022-12)

※(1)(2)(3)は沖縄電力株式会社、(4)(5)は中国電力ネットワーク株式会社からの申請

※上記件名は、申請事業者からの申請件名に基づく

3. 申請受理日 (案件番号)

- (1) 2023年3月1日 (2022-08)
- (2) 2023年3月1日 (2022-09)
- (3) 2023年3月1日 (2022-10)
- (4) 2023年3月1日 (2022-11)
- (5) 2023年3月1日 (2022-12)

4. 交付金額 (審査結果)

別紙1の審査結果に基づく (自己負担1割を除いた額)

(1)	92,612,000円 (2022-08)
(2)	51,013,000円 (2022-09)
(3)	620,000円 (2022-10)

(4)	19,922,000円(2022-11)
(5)	90,471,000円(2022-12)

5. 申請事業者への決定通知書

別紙2、別紙3、別紙4、別紙5及び別紙6の通り

6. 交付金の交付(支払い)

4. の交付金額については、現時点、災害等扶助拠出金の積立残高が0円(また、翌事業年度に支払う未交付額約18.5億円)であることから、業務規程第176条の14第2項の規定に基づき、2023年度分災害等扶助拠出金62.1億円(予定)の納付完了の翌月末を以って交付する。

	交付金額	2023年3月 末日支払い額	2023年度分 災害等扶助拠出金の納付完了の 翌月末日支払い額
(1) 沖縄電力 <台風11号>	92,612,000円	—	92,612,000円
(2) 沖縄電力 <台風12号>	51,013,000円	—	51,013,000円
(3) 沖縄電力 <台風14号>	620,000円	—	620,000円
(4) 中国電力NW <台風11号>	19,922,000円	—	19,922,000円
(5) 中国電力NW <台風14号>	90,471,000円	—	90,471,000円
合計	254,638,000円	—	254,638,000円

以上

【添付資料】

別紙1：災害等扶助交付金の申請内容及び審査結果について

別紙2：災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について(沖縄エリア 台風11号による被害に対する仮復旧費用(2022-08))

別紙3：災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について(沖縄エリア 台風12号による被害に対する仮復旧費用(2022-09))

別紙４：災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について（沖縄エリア 台風
14号による被害に対する仮復旧費用（2022-10））

別紙５：災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について（2022年台風
11号による被害に対する仮復旧費用（2022-11））

別紙６：災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について（2022年台風
14号による被害に対する仮復旧費用（2022-12））

＜参考＞業務規程（抜粋）

（災害等扶助交付金の金額の決定）

第176条の13 本機関は、交付対象者より災害等扶助交付金の申請があった場合には、第176条の15に規定する運用要領で定める基準により申請内容を精査する。
2 本機関は、前項の精査を踏まえ、交付対象費用と認められる金額から、交付対象者による1割の自己負担分を控除して災害等扶助交付金の金額を決定し、当該申請をした交付対象者に通知する。

（災害等扶助交付金の交付）

第176条の14 本機関は、前条第2項の規定により通知した金額を当該申請をした交付対象者に交付する。
2 前項の規定にかかわらず、本機関は、ある事業年度に交付する災害等扶助交付金の金額が災害等扶助拠出金の積立残高を超える場合においては、当該超える金額は、翌事業年度以降に納付される災害等扶助拠出金をもって、翌事業年度以降に交付対象者に交付する。

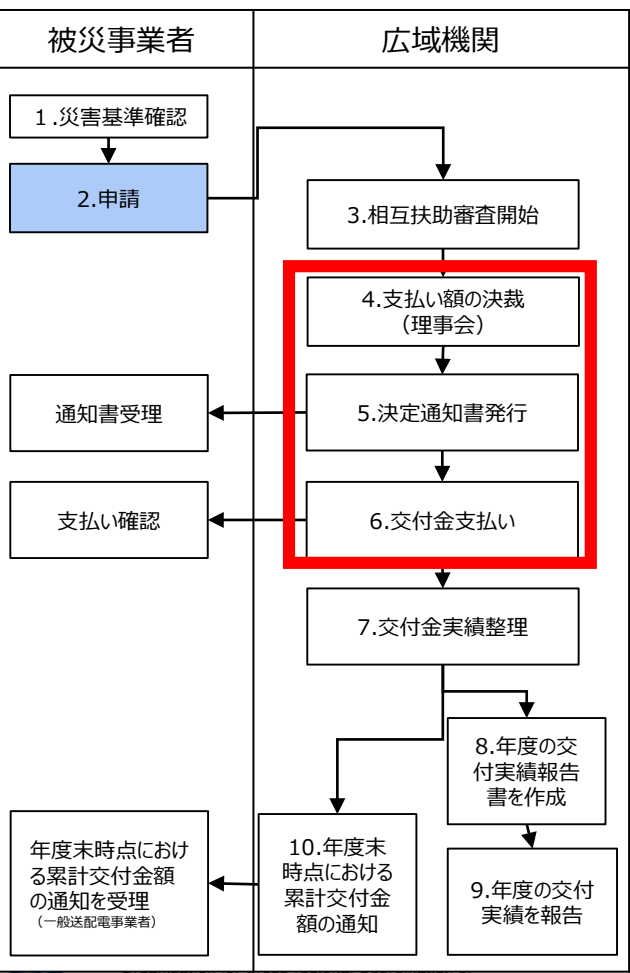
災害等扶助交付金の申請内容及び審査結果

1. 沖縄エリア 台風11号による被害に対する仮復旧費用
2. 沖縄エリア 台風12号による被害に対する仮復旧費用
3. 沖縄エリア 台風14号による被害に対する仮復旧費用
4. (中国エリア) 2022年台風11号による被害に対する仮復旧費用
5. (中国エリア) 2022年台風14号による被害に対する仮復旧費用

1. 災害等扶助交付金の申請内容について

- 沖縄電力(株)及び中国電力ネットワーク(株)より、計5件の災害等扶助交付金申請があった。(申請書類の不備等の有無を確認の上、5件について3/1付で受理)
- 事務局にて申請内容について審査を行った結果を以って、本理事会にて交付額を決定し、決定通知書により通知するとともに、翌事業年度において同交付金の交付を行うこととしたい。

<申請交付に係る業務フロー>



<今回申請内容>

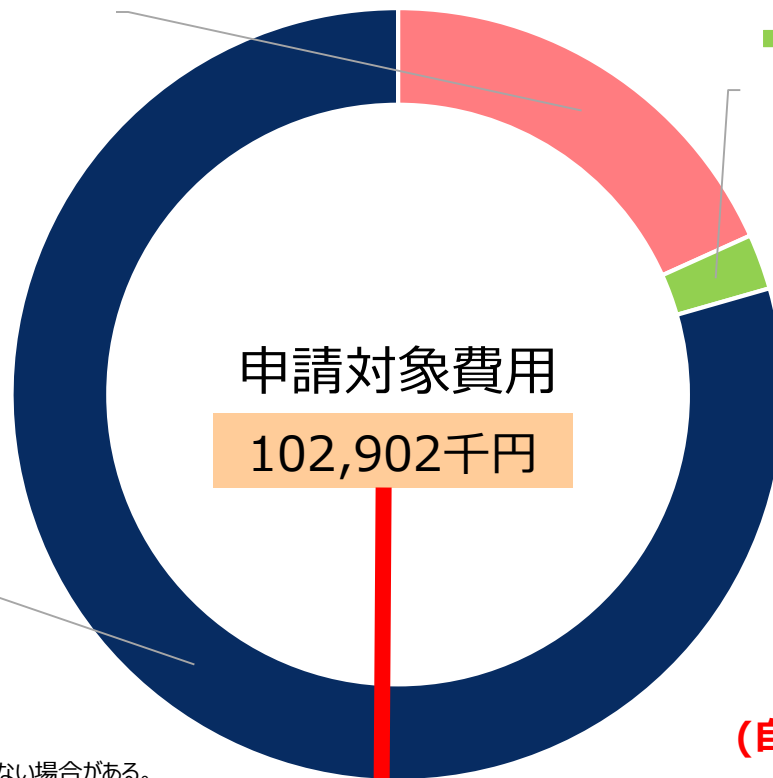
件名 (エリア)	停電発生日 (下段：99%停電解消日)	該当する災害要件	最大停電 件数	申請交付金 (自己負担額控後)
台風11号 (沖縄)	①2022/8/31 (2022/9/1) ②2022/9/3 (2022/9/5)	【発災前】 ・48時間先までの予想進路において暴風域に入る確率が70%以上の範囲に入った。	①330戸 ②6,340戸	92,612,000円
台風12号 (沖縄)	2022/9/11 (2022/9/14)	【発災前】 ・48時間先までの予想進路において暴風域に入る確率が70%以上の範囲に入った。	7,800戸	51,013,000円
台風14号 (沖縄)	なし (事前対応費用のみ)	【発災前】 ・48時間先までの予想進路において暴風域に入る確率が70%以上の範囲に入った。	-	620,000円
台風11号 (中国)	2022/9/5 (2022/9/6)	【発災前】 ・48時間先までの予想進路において暴風域に入る確率が70%以上の範囲に入った。	4,010戸	19,922,000円
台風14号 (中国)	2022/9/18 (2022/9/20)	【発災前】 ・48時間先までの予想進路において暴風域に入る確率が70%以上の範囲に入った。	18,317戸	90,471,000円
合計				254,638,000円

- 仮復旧作業は大東島地方で事前対応(1日間)を含む3日間と先島・本島地方の事前対応(1日間)を含む4日間の延べ7日間となり、時間外労務費の対象者として延べ505名が対応にあたった。
- 申請金額の約8割が巡視・倒木処理等のための委託費であった。
- 他電力からの応援はなかった。
- 審査の結果、申請交付額全額を承認した。

■ 1. 時間外労務費・手当・日当
18,780千円

■ 2. 人員の移動・宿泊費・旅費
2,382千円

■ 3. 委託費
81,740千円



申請交付額
(自己負担：10%を除いた額)

$\times 0.9 = 92,612$ 千円

※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

- 仮復旧作業は4日間となり、時間外労務費の対象者として延べ243名が対応にあたった。
- 申請金額の約7割が巡視・倒木処理等のための委託費であった。
- 他電力からの応援はなかった。
- 審査の結果、申請交付額全額を承認した。

■ 1. 時間外労務費・手当・日当
12,733千円

■ 2. 人員の移動・宿泊費・旅費
1,880千円

申請対象費用

56,682千円

■ 3. 委託費
42,069千円

申請交付額
(自己負担：10%を除いた額)

$\times 0.9 = 51,013$ 千円

※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

- 停電は発生しなかったが、島嶼部等への事前派遣として**2名**が対応にあたった。
- 申請金額の約8割は作業を実施する予定で渡航した委託費であった。
- 他電力からの応援はなかった。
- 審査の結果、**申請交付額全額を承認**した。

- 1. 時間外労務費・手当・日当

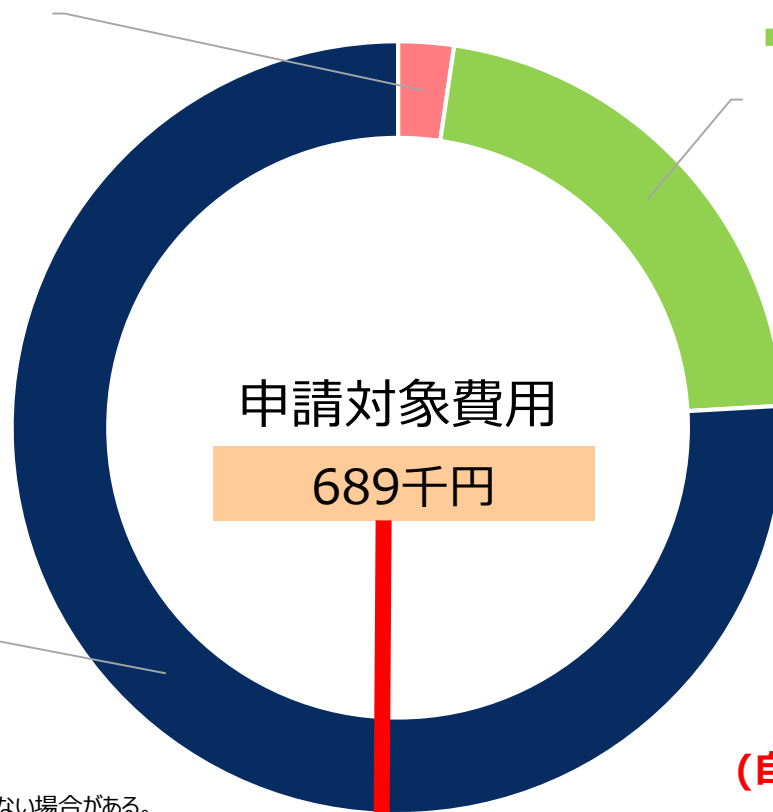
16千円

- 2. 人員の移動・宿泊費・旅費

150千円

- 3. 委託費

523千円

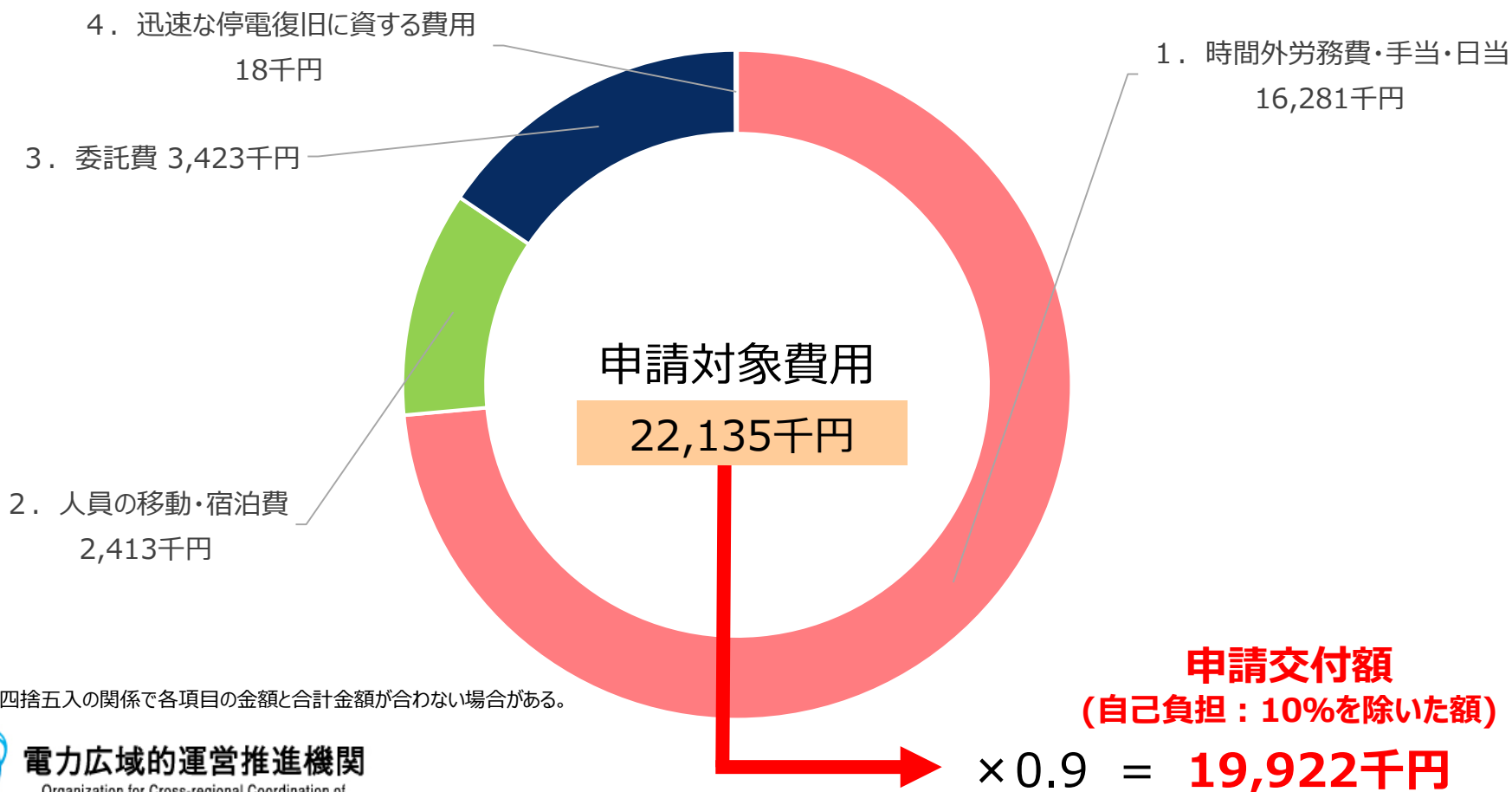


申請交付額
(自己負担：10%を除いた額)

$$\times 0.9 = \mathbf{620千円}$$

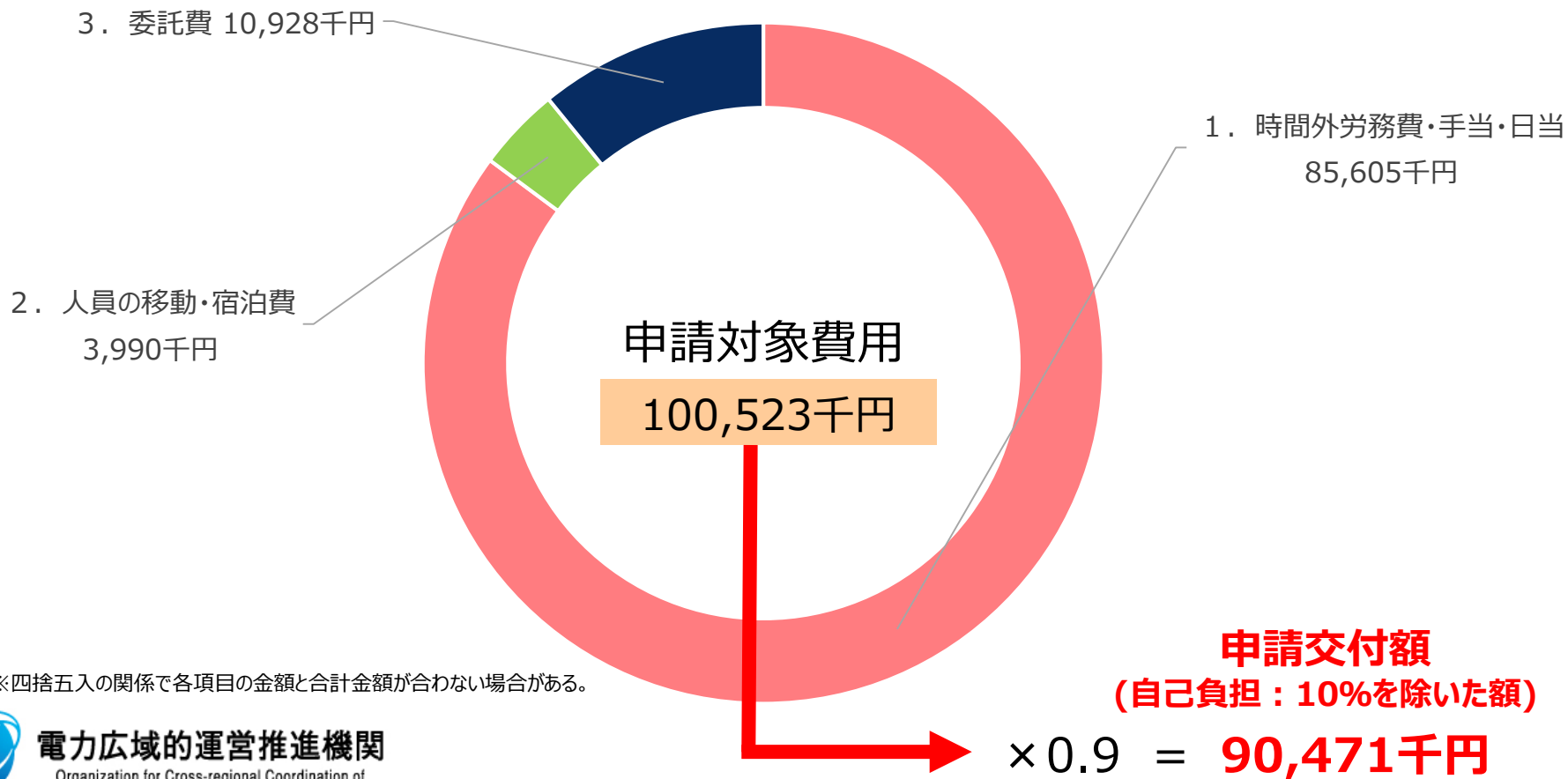
※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

- 仮復旧作業は事前派遣含め5日間であり、時間外労務費の対象者は延べ1,242名が対応にあたった。
- 申請金額の約7割は時間外労務費・手当・日当であった。
- 他電力からの応援はなかった。
- 審査の結果、申請交付額全額を承認した。



※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

- 仮復旧作業は事前派遣含め5日間であり、時間外労務費の対象者は延べ2,943名が対応にあたった。
- 申請金額の約8割以上が時間外労務費・手当・日当であった。
- 他電力からの応援はなかった。
- 審査の結果、申請交付額全額を承認した。



※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

2. 審査結果（総括）

- 審査の結果、全ての申請について、**申請金額や証憑等に問題がないことを確認した。**
- 本申請案件に係る交付額について、「**沖縄エリア台風11号**」など5件において、**254,638,000円**で**決定する。**

	申請対象費用	審査結果		交付額 (審査の上決定)
		承認額	減額	
沖縄エリア 台風11号	102,901,988円	102,901,988円	0円	92,612,000円
沖縄エリア 台風12号	56,681,662円	56,681,662円	0円	51,013,000円
沖縄エリア 台風14号	688,580円	688,580円	0円	620,000円
(中国エリア)台風11号	22,135,394円	22,135,394円	0円	19,922,000円
(中国エリア)台風14号	100,523,033円	100,523,033円	0円	90,471,000円
合計	282,930,657円	282,930,657円	0円	254,638,000円



×
0.9

- 速やかに**交付額の決定通知書を発行し、交付対象者へ通知**する。
- **今回の交付決定額は、災害等扶助拠出金の積立残高を超えるため、業務規程176条の14第2項の規定に基づき、2023年度分災害等扶助拠出金の納入完了の翌月末日を以って支払う。**

	交付額 (今回決定)
沖縄エリア 台風11号	92,612,000円
沖縄エリア 台風12号	51,013,000円
沖縄エリア 台風14号	620,000円
(中国エリア)台風11号	19,922,000円
(中国エリア)台風14号	90,471,000円

⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒

(1) 2023/2月末日 支払い額	(2) 2023年度分災害等扶助拠出金 の納入完了の翌月末日支払い額
積立残高：なし	【2023年度拠出総額(予定) －既交付予定分】 予定積立残高：4,359,325,000円
0円	92,612,000円
0円	51,013,000円
0円	620,000円
0円	19,922,000円
0円	90,471,000円
計	254,638,000円

上記交付後の2023年度拠出総額(予定)に対する残高	4,104,687,000円
2023年度拠出予定総額	6,210,000,000円
既交付予定分	1,850,675,000円

※参考

【補足資料】

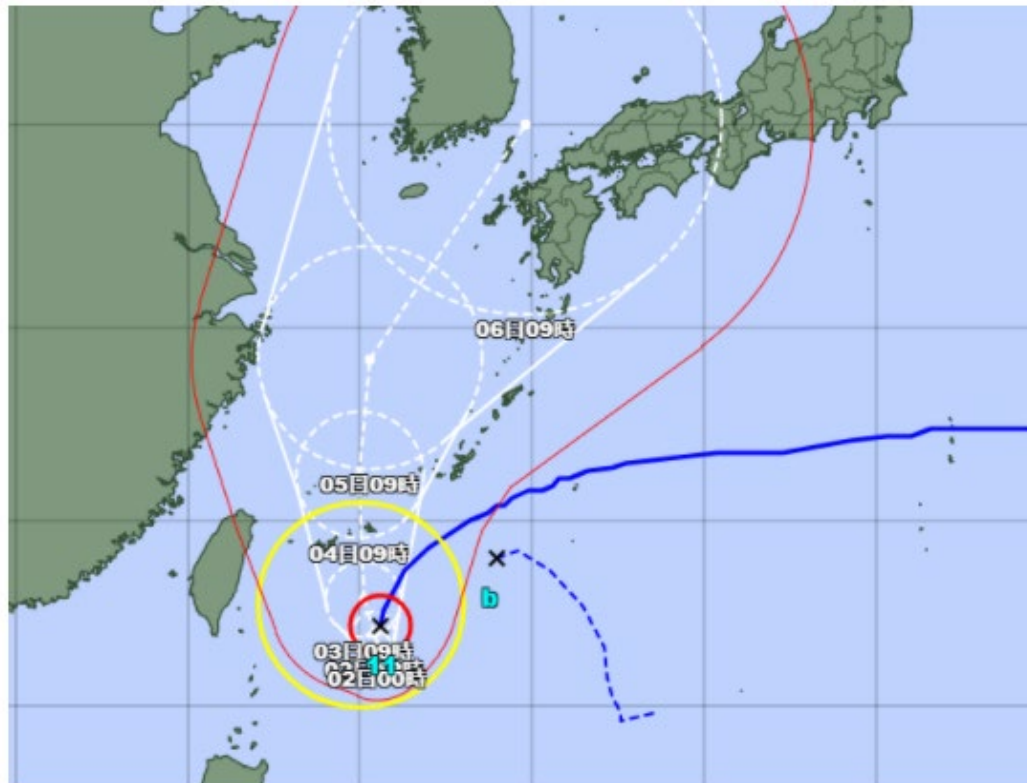
1. 沖縄エリア 台風11号による被害に対する仮復旧費用 ＜沖縄電力株式会社＞

項目	内容				
1. 件名	沖縄エリア 台風11号による被害に対する仮復旧費用				
2. 災害要件	<p>(発災前)</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常に強い台風11号が、2022年8月30日9時の予想進路において、8月31日3時に大東島地方へ接近し、暴風域の入る確率が70%以上となった。また、2022年9月2日12時の予想進路において、9月3日15時に先島地方へ接近し、暴風域の入る確率が70%以上となった。 <table border="1" data-bbox="517 544 1760 772"> <thead> <tr> <th data-bbox="517 544 716 586">判断タイミング</th> <th data-bbox="716 544 1760 586">災害基準要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="517 586 716 772">発災前</td> <td data-bbox="716 586 1760 772"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 <ul style="list-style-type: none"> ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> </tbody> </table>	判断タイミング	災害基準要件	発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 <ul style="list-style-type: none"> ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合
判断タイミング	災害基準要件				
発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 <ul style="list-style-type: none"> ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 				
3. 被害状況	<p>【1回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2022年8月31日(水) 5時 ・最大停電日時、戸数 : 2022年8月31日(水) 5時、330戸 <p>【2回目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2022年9月3日(土) 13時 ・最大停電日時、戸数 : 2022年9月4日(日) 12時、6,340戸 <ul style="list-style-type: none"> ・損害設備状況 : 配電設備被害 電線断線(高圧)15条、電線断線(低圧)14条 他 ・主な停電の原因 : 飛来物、樹木接触による被害等 				
4. 仮復旧終了日(扱い日)	<ul style="list-style-type: none"> ①2022年9月1日(木) 10時 ②2022年9月5日(月) 12時 				
5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額)	92,612,000円				

- 令和4年8月28日9時に南鳥島近海で発生した熱帯低気圧は、28日15時に台風となった。この台風は29日15時には父島の東北東約100kmで強い勢力となり、8月30日3時には父島の西約300kmで非常に強い勢力となった。その後、猛烈な勢力となり、これを維持したまま南大東島の北北西約40kmを西寄りに進み、31日6時には東島地方に接近した。その後、一旦停滞したが、9月2日0時には北上、4日0時には大型で強い勢力で宮古島の西約60kmを北進し、先島諸島接近した。

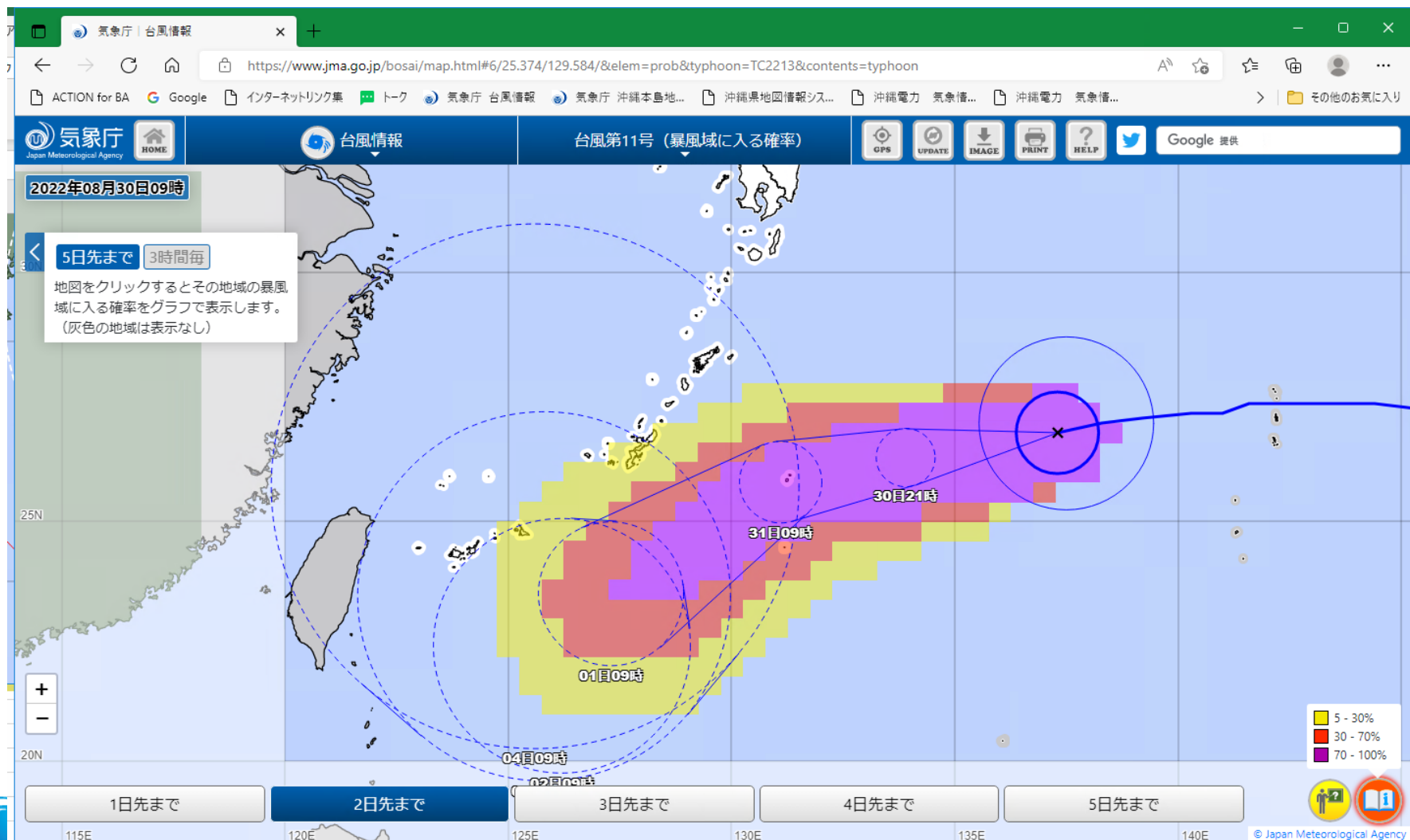
出典：沖縄気象台資料より一部抜粋

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/kencho/T2022/T2211.pdf>

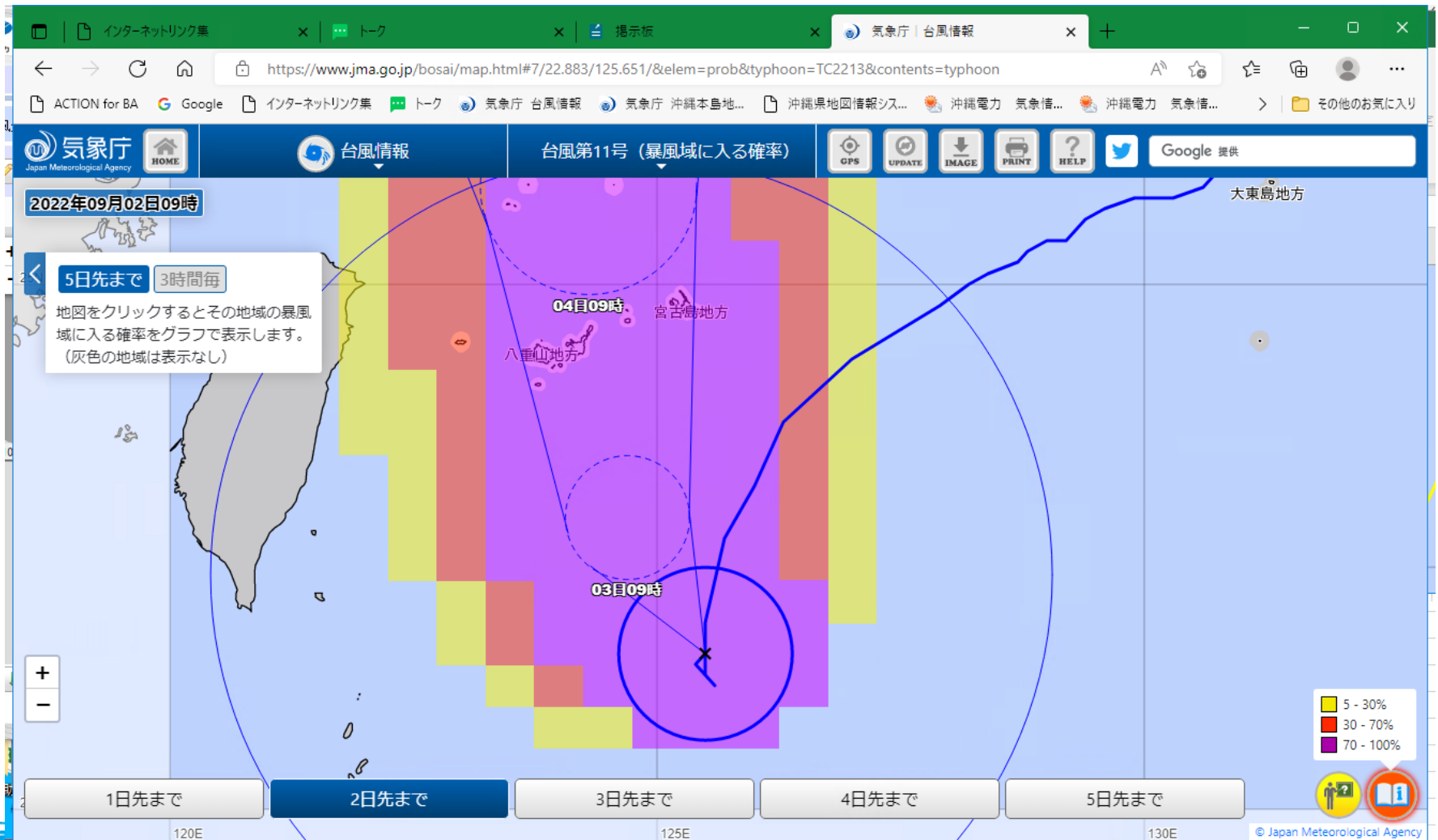


出典：気象庁HPより

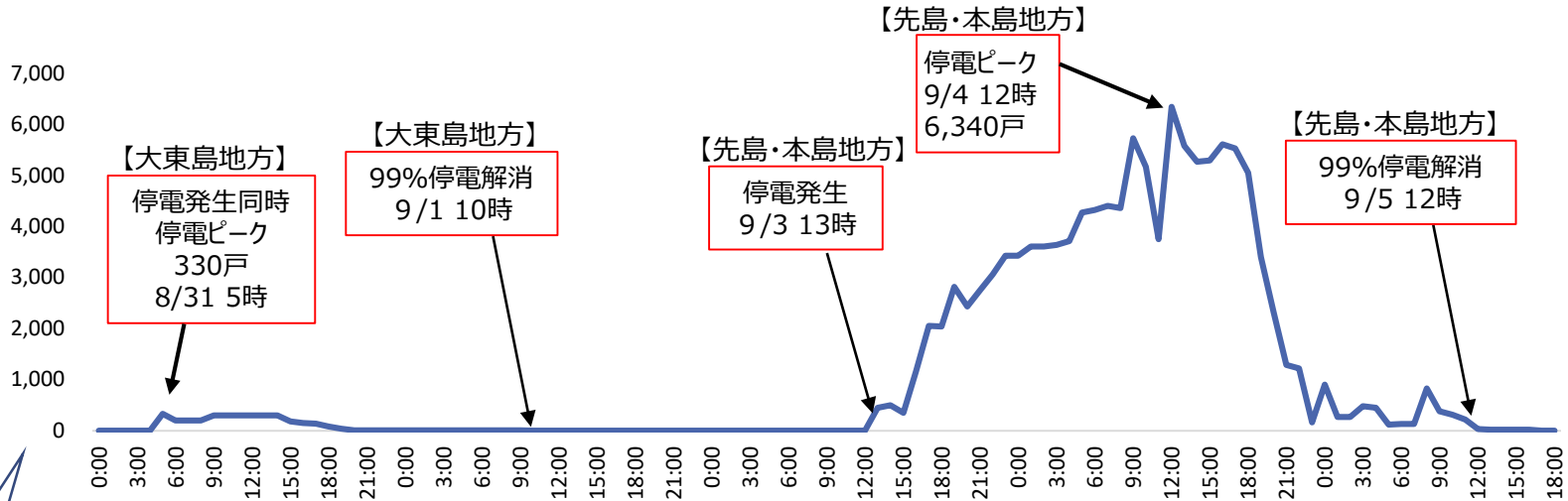
- 交付対象となる災害基準要件（(台風)非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合）を満たしていることを確認した。



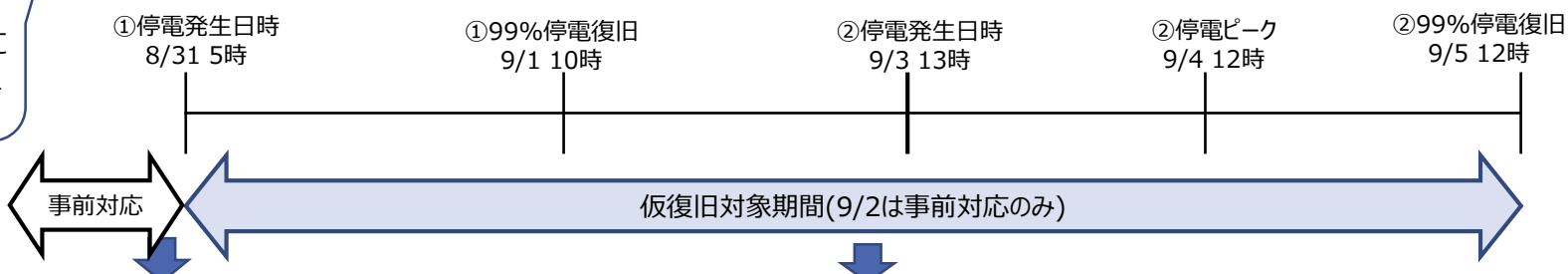
- 交付対象となる災害基準要件（(台風)非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合）を満たしていることを確認した。



停電軒数の推移



【災害基準要件】
48時間先までの予想進路において暴風域に入る確率が70%以上の範囲に入った



時間外 日当	8/30・9/2の事前派遣～事業場での復旧業務、設備確認、現場出向など	
宿泊 旅費	8/30・9/2の事前派遣～復旧対応に資する申請	
直接工事 (資機材)	該当なし	
委託費	仮/本 区分可	該当なし
	仮/本 区分不可	該当なし
その他	巡視・樹木伐採・飛来物除去・渡航費・宿泊代	

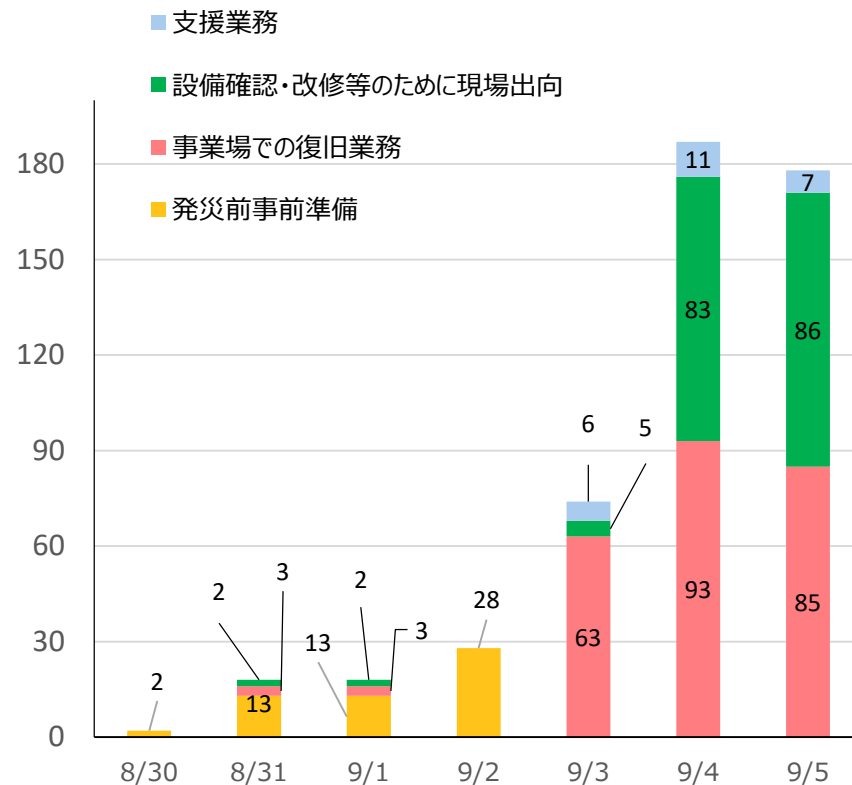
- 時間外労務費の対象として、事前対応を含め、延べ505名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査し、問題ないことを確認した。（8/30と9/2は事前準備・事前派遣のみ）

<①時間外労務費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
時間外労務費	13,404	13,404	0
日当	291	291	0
その他手当 (作業手当・深夜手当・ 勤免手当・台風手当)	5,085	5,085	0
計	18,780	18,780	0

<作業内容及び対応人数>



※千円未満四捨五入

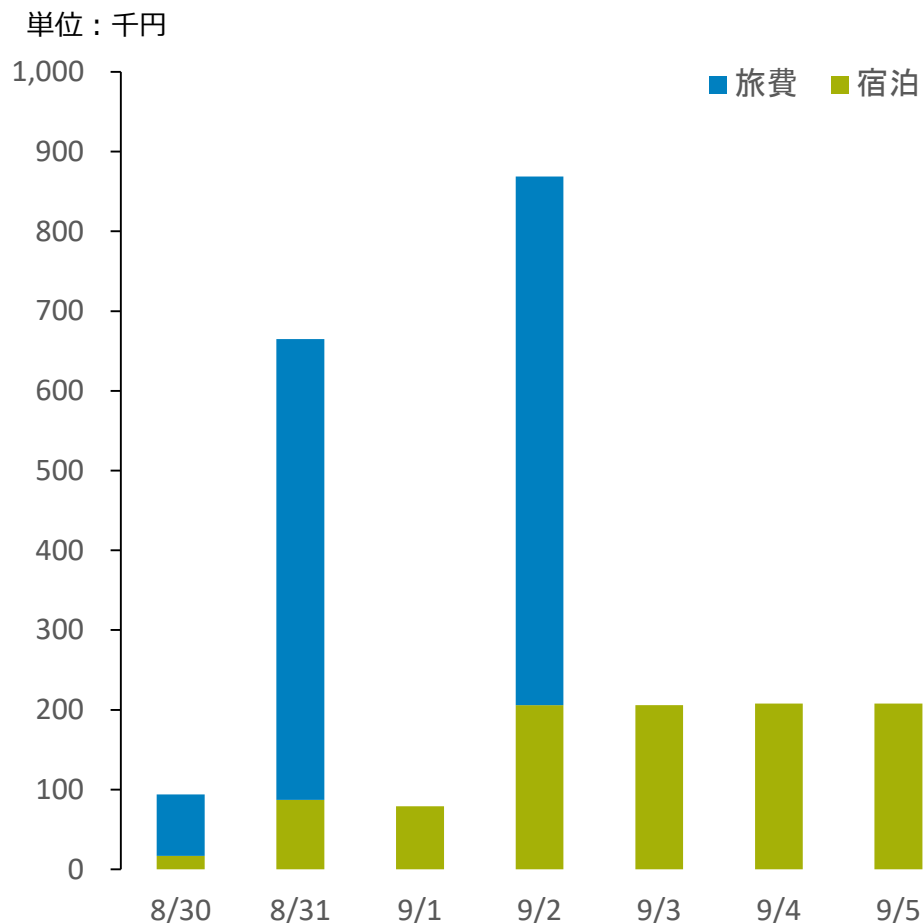
- 移動・宿泊費の対象は、8/30(事前対応)～9/5(仮復旧99%終了日)までの7日間であった。
- 旅費の8/31と9/2は各々の日に復路分も含まれている。
- 対象となる旅費及びその他費用が証憑と整合しているか、宿泊費が当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

<③人員の移動・宿泊費及びその他費用の内訳>

<旅費・宿泊費の内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
旅費	1,318	1,318	0
宿泊費	1,009	1,009	0
その他費用 (高所作業車 レンタル代)	55	55	0
計	2,382	2,382	0



※千円未満四捨五入

- 委託費は主に巡視・倒木処理等のための費用であった。
- エビデンスに基づき、主に工事内容や工期に関し審査を行い、申請内容に問題がないことを確認した。

<③委託費の内訳>

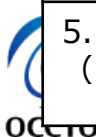
単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
巡視・倒木処理等	77,088	77,088	0
島への渡航費・宿泊費等	4,652	4,652	0
計	81,740	81,740	0

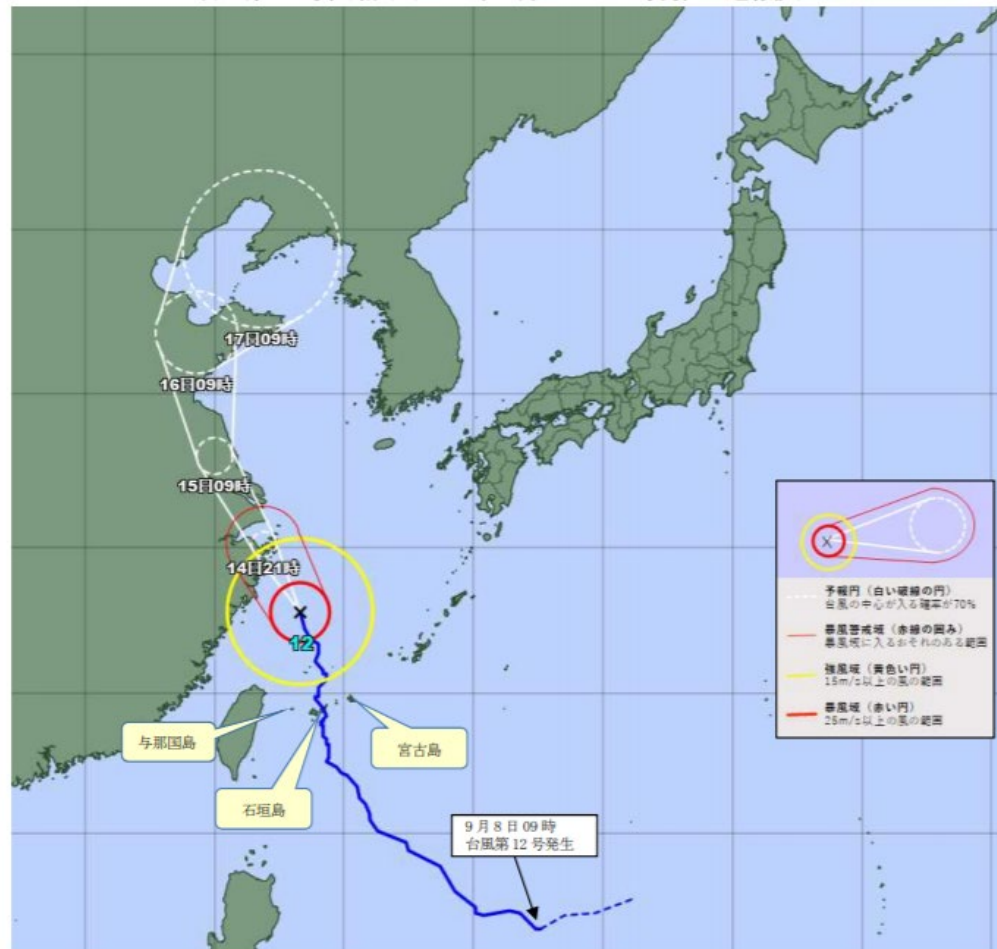
※千円未満四捨五入

2. 沖縄エリア 台風12号による被害に対する仮復旧費用 ＜沖縄電力株式会社＞

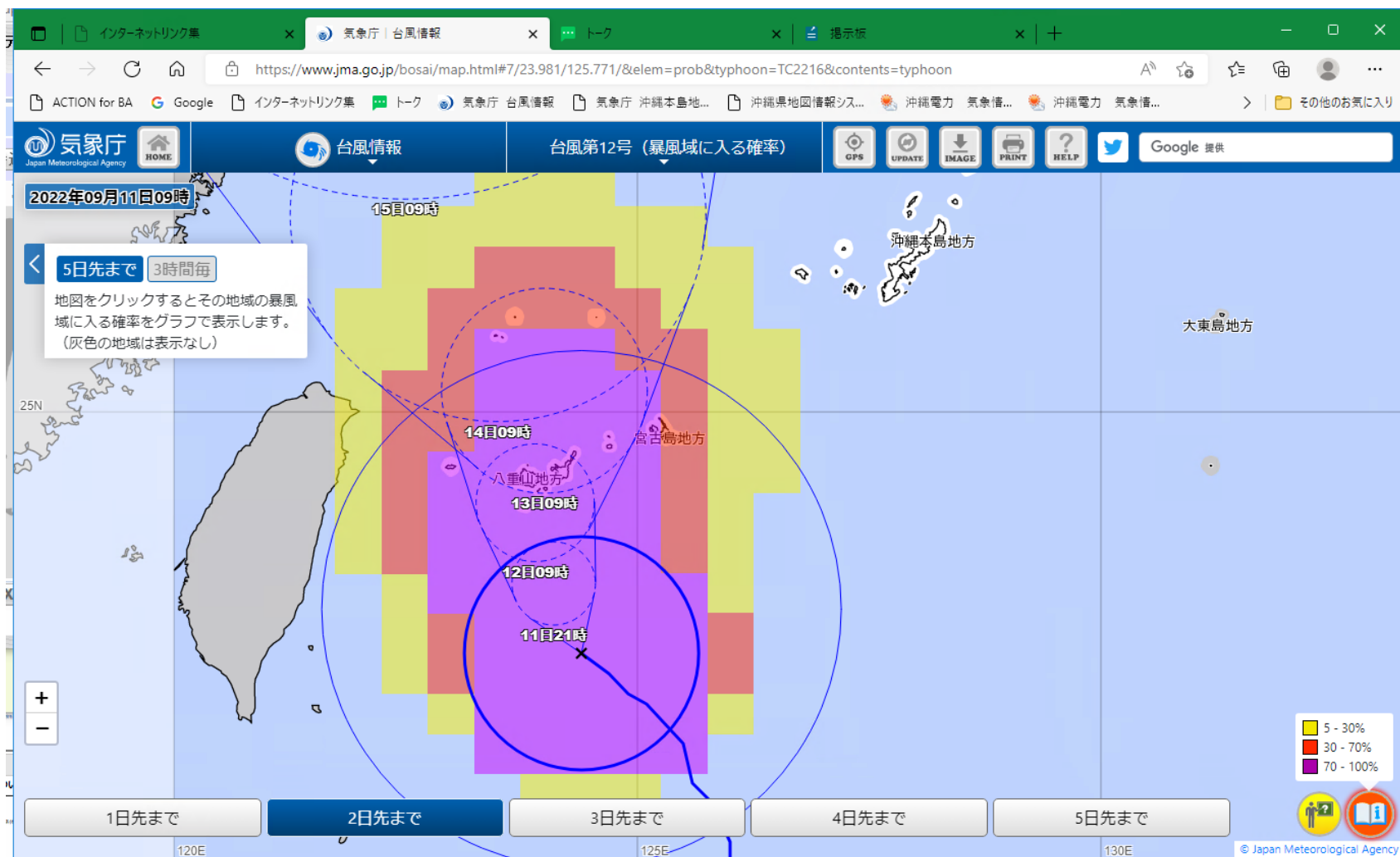
項目	内容						
1. 件名	沖縄エリア 台風12号による被害に対する仮復旧費用						
2. 災害要件	<p>(発災前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常に強い台風12号が、2022年9月11日11時の予想進路において、9月11日21時に先島地方へ接近し、暴風域の入る確率が70%以上となった。 <table border="1" data-bbox="527 429 1818 915"> <thead> <tr> <th data-bbox="527 429 730 472">判断タイミング</th> <th data-bbox="730 429 1818 472">災害基準要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="527 472 730 651">発災前</td> <td data-bbox="730 472 1818 651"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="527 651 730 915">発災直後</td> <td data-bbox="730 651 1818 915"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> </tbody> </table>	判断タイミング	災害基準要件	発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合
判断タイミング	災害基準要件						
発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
3. 被害状況	<ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2022年9月11日(日) 21時 ・最大停電日時、戸数 : 2022年9月13日(火) 3時 7,800戸 ・損害設備状況 : 配電設備被害 電線断線(高圧)8条、電線断線(低圧)7条 他 ・主な停電の原因 : 飛来物、樹木接触による被害等 						
4. 仮復旧終了日(扱い日)	2022年9月14日(水) 15時						
5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額)	51,013,000円						



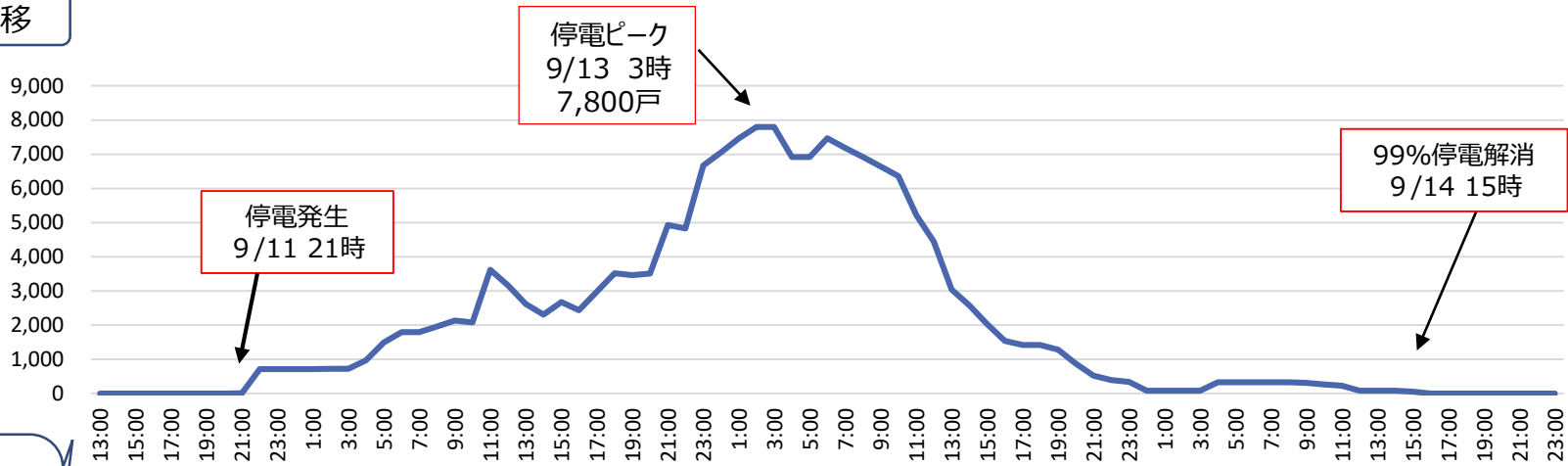
- 令和4年9月8日9時にフィリピンの東で発生した台風12号は北西に進み、10日9時には沖縄の南で強い勢力となり、11日3時には石垣島の南南東約260kmで非常に強い勢力となった。その後北上し、12日9時には石垣島の南約40kmで強い勢力となって石垣島付近を通過した。通過後もこれを維持したままゆっくりとした速度で東シナ海を北上した。



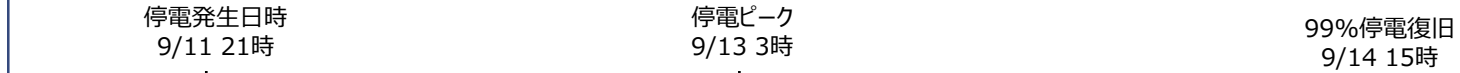
■ 交付対象となる災害基準要件（(台風)非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合）を満たしていることを確認した。



停電軒数の推移



【災害基準要件】
48時間先までの予想
進路において暴風域に
入る確率が70%以上
の範囲に入った



時間外 日当	事前対応、事業場での復旧業務、設備確認・現場出向など	
宿泊 旅費	該当なし	復旧対応に資する申請
直接工事 (資機材)	該当なし	
委託費	仮/本 区分可	該当なし
	仮/本 区分不可	該当なし
	該当なし	巡視・樹木伐採・飛来物除去・渡航費・宿泊代

- 時間外労務費の対象として、延べ243名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査し、問題ないことを確認した。

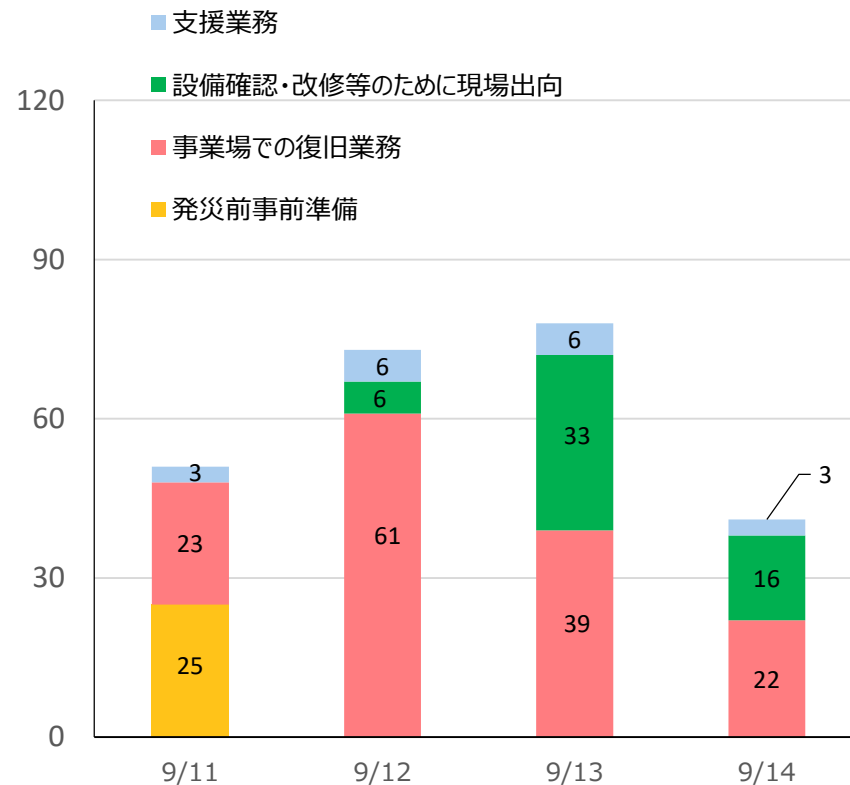
<①時間外労務費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
時間外労務費	6,817	6,817	0
日当	189	189	0
その他手当 (作業手当・深夜手当・ 勤免手当・台風手当)	5,727	5,727	0
計	12,733	12,733	0

※千円未満四捨五入

<作業内容及び対応人数>



審査結果 ②人員の移動・宿泊費

- 移動・宿泊費の対象は、9/11～9/14(仮復旧99%終了日)までの4日間であった。
- 旅費の9/11は復路分も含まれている。
- 対象となる旅費及びその他費用が証憑と整合しているか、宿泊費が当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

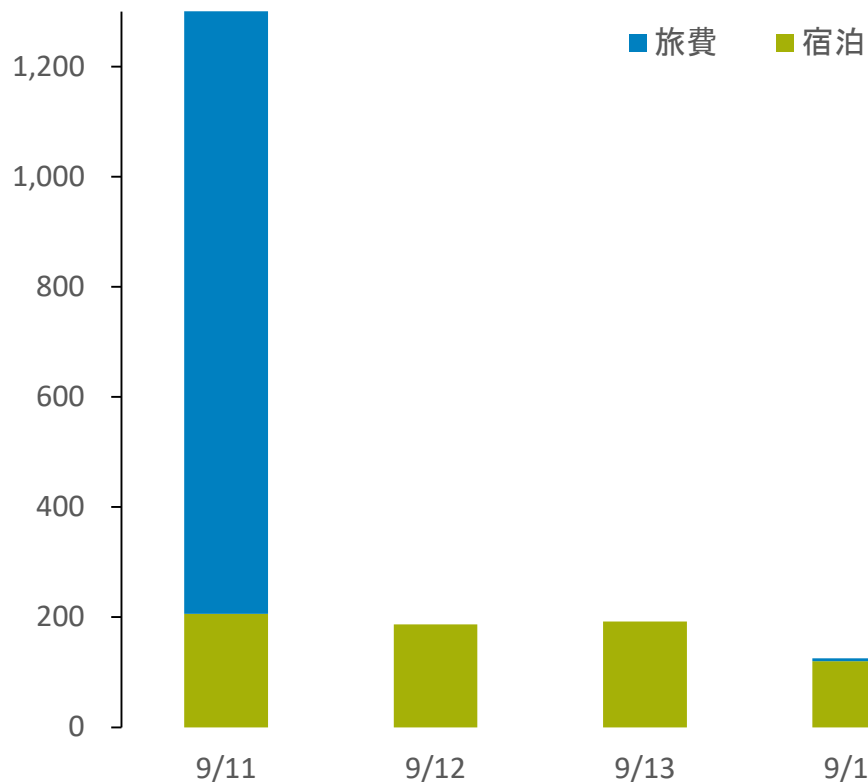
<②人員の移動・宿泊費及びその他費用の内訳>

単位：千円			
項目	申請対象費用	審査額	差異
旅費	1,175	1,175	0
宿泊費	705	705	0
計	1,880	1,880	0

※千円未満四捨五入

<旅費・宿泊費の内訳>

単位：千円



- 委託費は主に巡視・倒木処理等のための費用であった。
- エビデンスに基づき、主に工事内容や工期に関し審査を行い、申請内容に問題がないことを確認した。

<③委託費の内訳>

単位：千円

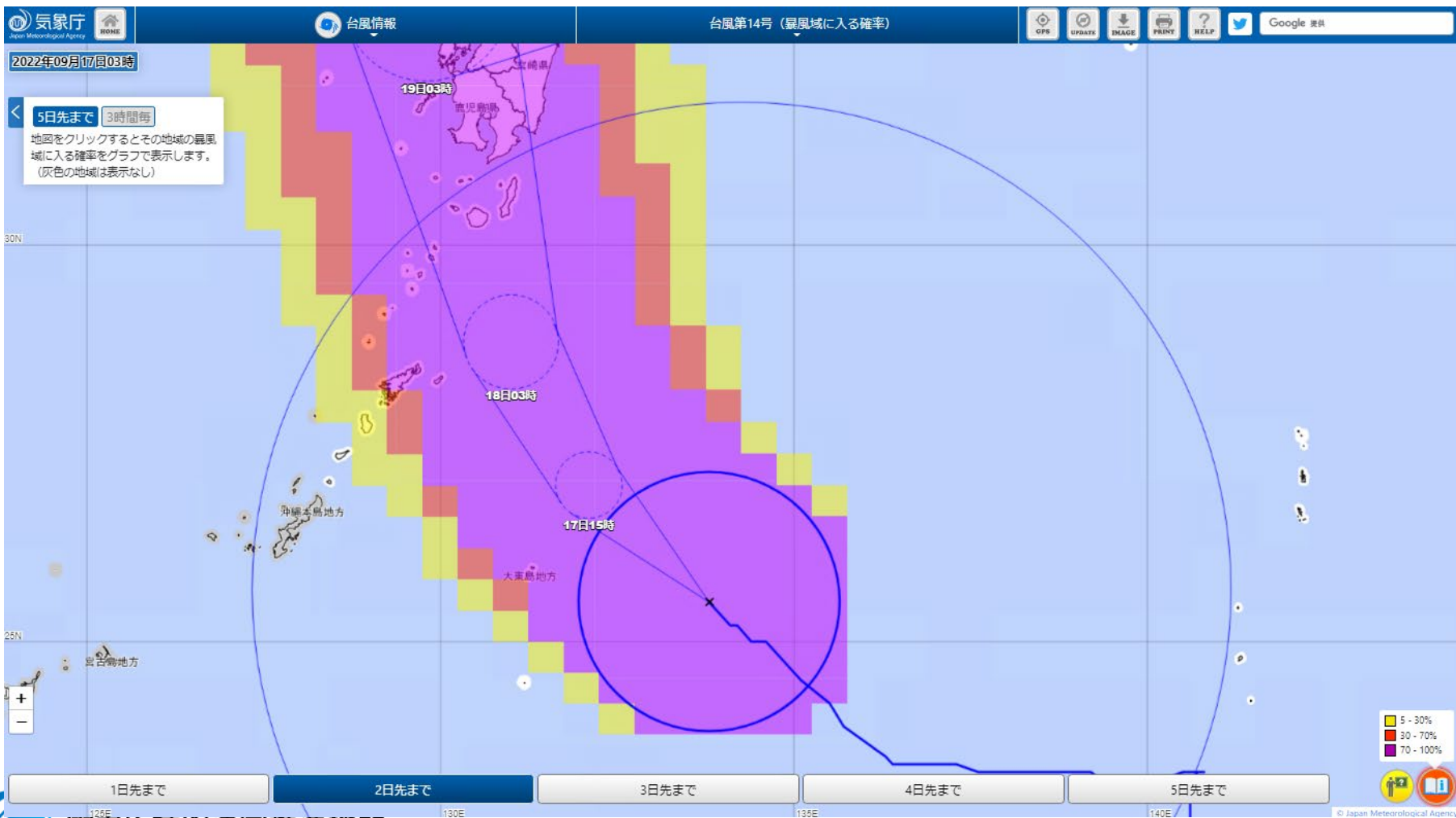
項目	申請対象費用	審査額	差異
巡視・倒木処理等	33,562	33,562	0
島への渡航費・宿泊費等	8,507	8,507	0
計	42,069	42,069	0

※千円未満四捨五入

3. 沖縄エリア 台風14号による被害に対する仮復旧費用 ＜沖縄電力株式会社＞

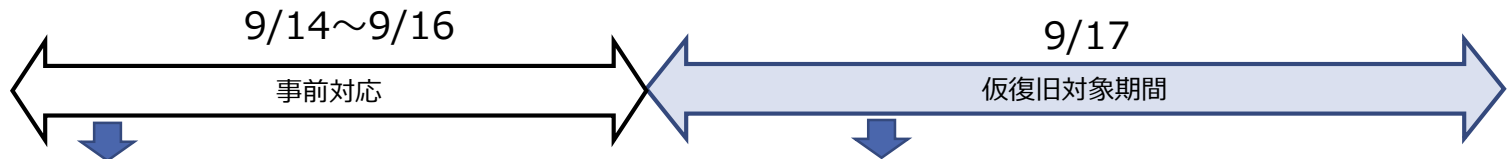
項目	内容						
1. 件名	沖縄エリア 台風14号による被害に対する仮復旧費用						
2. 災害要件	<p>(発災前)</p> <p>・猛烈な台風14号が、2022年9月17日8時の予想進路において9月17日9時に大東島地方へ接近し、暴風域の入る確率が70%以上となった。</p> <table border="1" data-bbox="527 458 1818 943"> <thead> <tr> <th data-bbox="527 458 730 501">判断タイミング</th> <th data-bbox="730 458 1818 501">災害基準要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="527 501 730 679">発災前</td> <td data-bbox="730 501 1818 679"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="527 679 730 943">発災直後</td> <td data-bbox="730 679 1818 943"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数)10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速:10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> </tbody> </table>	判断タイミング	災害基準要件	発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数)10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速:10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合
判断タイミング	災害基準要件						
発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数)10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速:10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
3. 被害状況	・停電発生日時等: 猛烈な台風14号が、大東島地方へ接近したが、停電被害は発生しなかった。						
4. 仮復旧終了日(扱い日)	2022年9月17日(土) ※大東島地方が暴風域から出た日						
5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額)	620,000円						

■ 交付対象となる災害基準要件（(台風)非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合）を満たしていることを確認した。



停電の発生はなし

【災害基準要件】
48時間先までの予想
進路において暴風域に
入る確率が70%以上
の範囲に入った



時間外 日当	9/14~9/17の事前派遣及び待機～ (日当のみ)	
宿泊 旅費	9/14~9/17の事前派遣及び帰路分	
直接工事 (資機材)	該当なし	
委託費	仮/本 区分可	9/14~9/18の「渡航費」「宿泊費」「諸雑費」のみ
	仮/本 区分不可	該当なし

- 時間外労務費やその他手当は無く、事前対応(待機)・現場出向に伴う日当のみの申請であった。
- 申請している作業内容が適切か、各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査し、問題ないことを確認した。

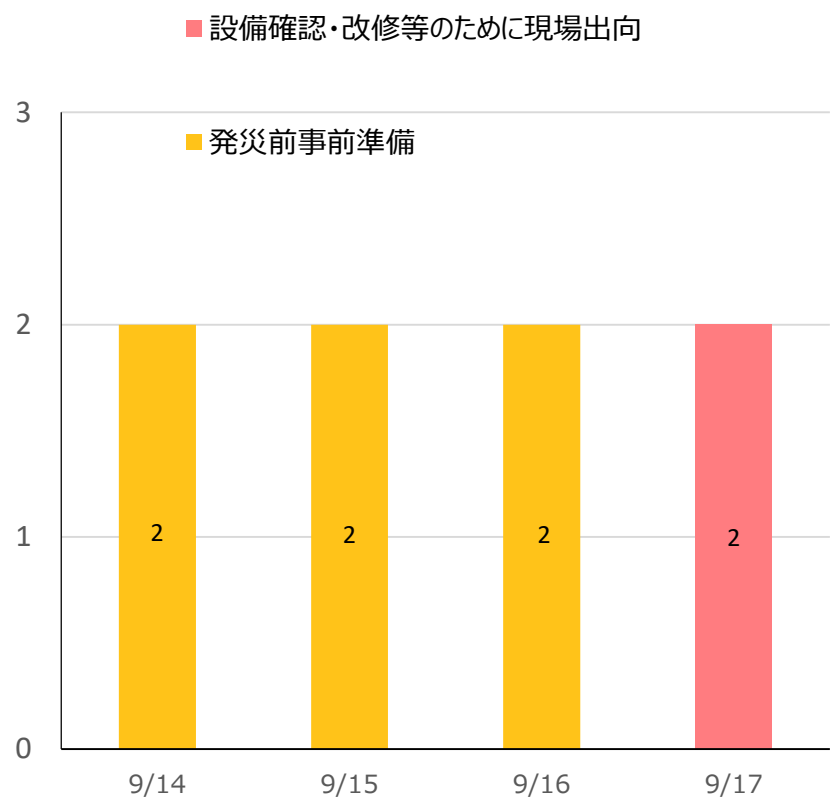
<①時間外労務費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
時間外労務費	0	0	0
日当	16	16	0
その他手当 (作業手当・深夜手当・ 勤免手当・台風手当)	0	0	0
計	16	16	0

※千円未満四捨五入

<作業内容及び対応人数>



審査結果 ②人員の移動・宿泊費

- 移動・宿泊費の対象は、9/14(事前対応(待機))～9/17(仮復旧99%終了日)までの4日間であった。
- 旅費の9/14は復路分も含まれている。
- 対象となる旅費及びその他費用が証憑と整合しているか、宿泊費が当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

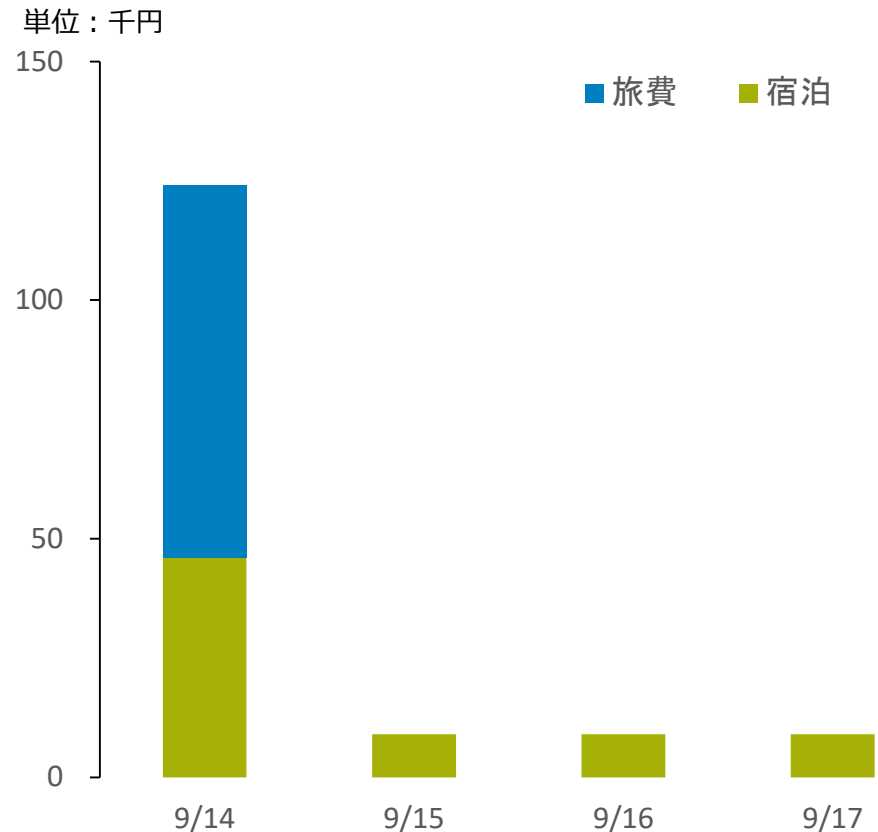
<②人員の移動・宿泊費及びその他費用の内訳>

<旅費・宿泊費の内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
旅費	78	78	0
宿泊費	72	72	0
計	150	150	0

※千円未満四捨五入



- 配電設備復旧作業を実施する予定であったが、停電が発生せず、結果、島嶼部等への派遣に要した「渡航費」「宿泊費」「諸雑費」のみの申請であった。
- エビデンスに基づき、作業期間や内容に関し審査を行い、申請内容に問題がないことを確認した。

<③委託費の内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
島嶼分等への渡航費・宿泊費・諸雑費	523	523	0
計	523	523	0

※千円未満四捨五入

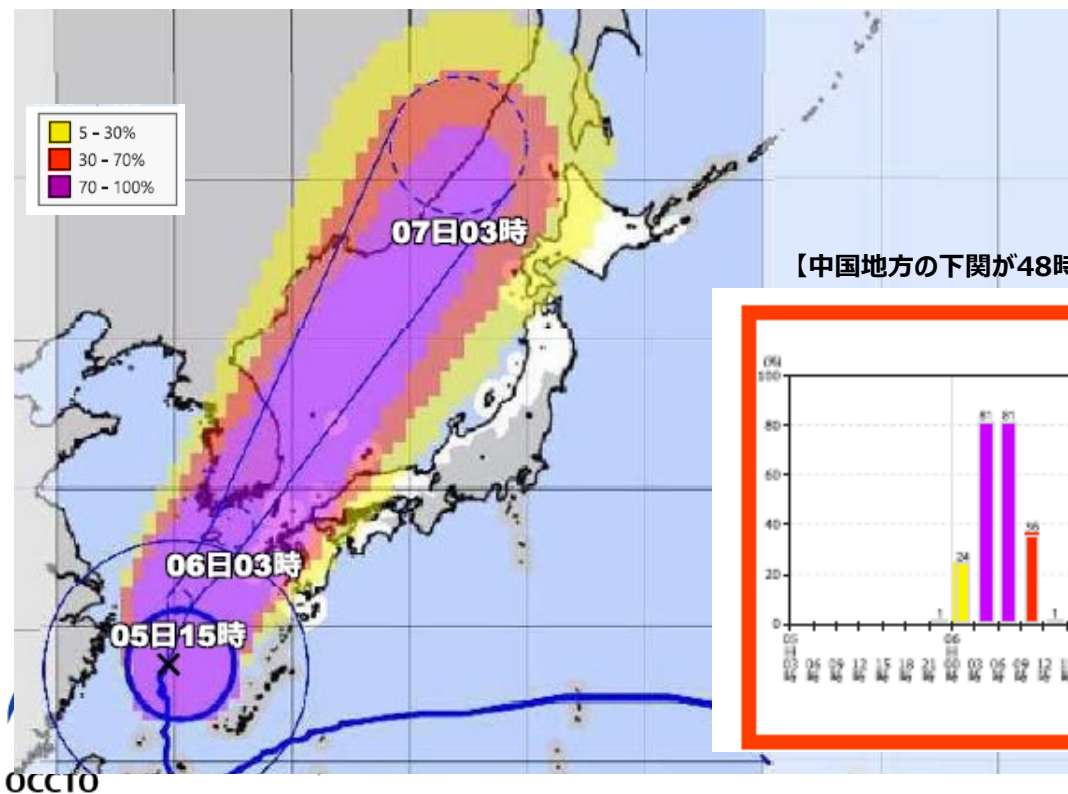
4. (中国エリア) 2022年台風11号による被害に対する仮復旧費用 ＜中国電力ネットワーク株式会社＞

項目	内容						
1. 件名	2022年台風11号による被害に対する仮復旧費用						
2. 災害要件	<p>(発災前)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/5 3:00 非常に強い台風に該当し、48時間先までの予想進路「暴風域の入る確率が70%以上」の範囲に下関、萩・美祢、長門地区が該当した。 <table border="1" data-bbox="527 449 1818 961"> <thead> <tr> <th data-bbox="527 449 730 492">判断タイミング</th> <th data-bbox="730 449 1818 492">災害基準要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="527 492 730 682">発災前</td> <td data-bbox="730 492 1818 682"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="527 682 730 961">発災直後</td> <td data-bbox="730 682 1818 961"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> </tbody> </table>	判断タイミング	災害基準要件	発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合
判断タイミング	災害基準要件						
発災前	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 最大停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
3. 被害状況	<ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2022年9月5日(月) 23時00分 ・最大停電日時、戸数 : 2022年9月6日(火) 8時00分、4,010戸 ・損害設備状況 : 電柱折損3本、高圧線の断混線39箇所等 						
4. 仮復旧終了日(扱い日)	2022年9月6日(火) 23:00						
5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額)	19,922,000円						

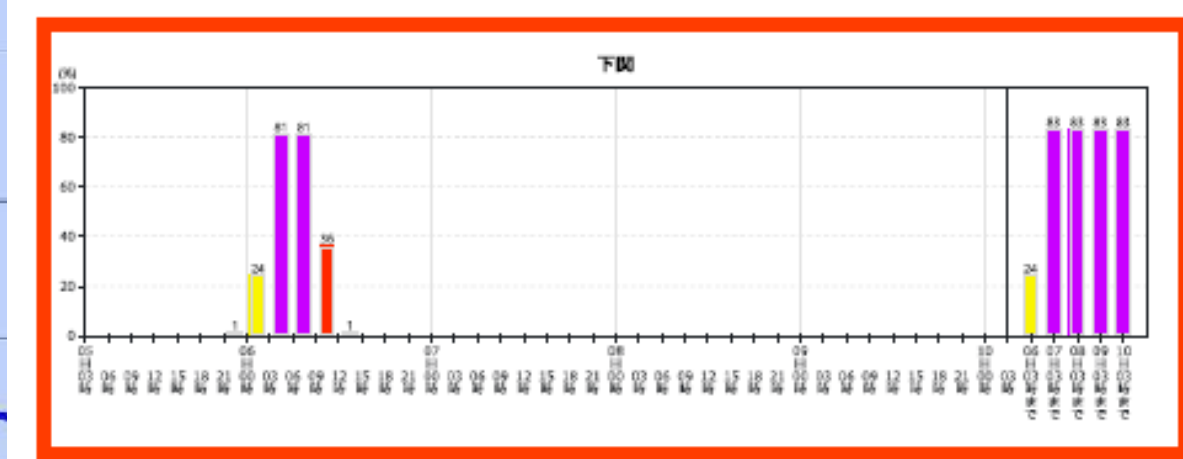
- 台風11号は8月28日に南鳥島近海で発生後、29日に強い勢力で小笠原諸島に、31日には猛烈な勢力で大東島地方に接近した。9月1日に沖縄の南に南下して停滞した後、9月3日から4日にかけて先島諸島に接近、9月6日には九州北部や中国地方に接近して日本海に進んだ後、同日21時に温帯低気圧となった。この影響で隠岐の島では過去最高潮位を記録した。
- 気象庁の発表により、本台風は大型で非常に強い台風であり、かつ、9月5日3時より48時間先までに、中国電力ネットワーク(株)の供給エリアにおいて暴風域の入る確率が70%以上になることが判明したため、運用要領の規定により本制度の対象案件とした。

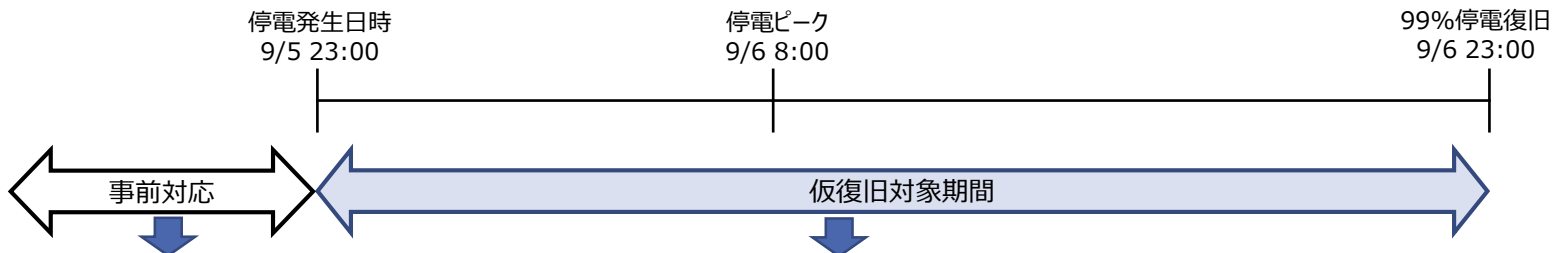
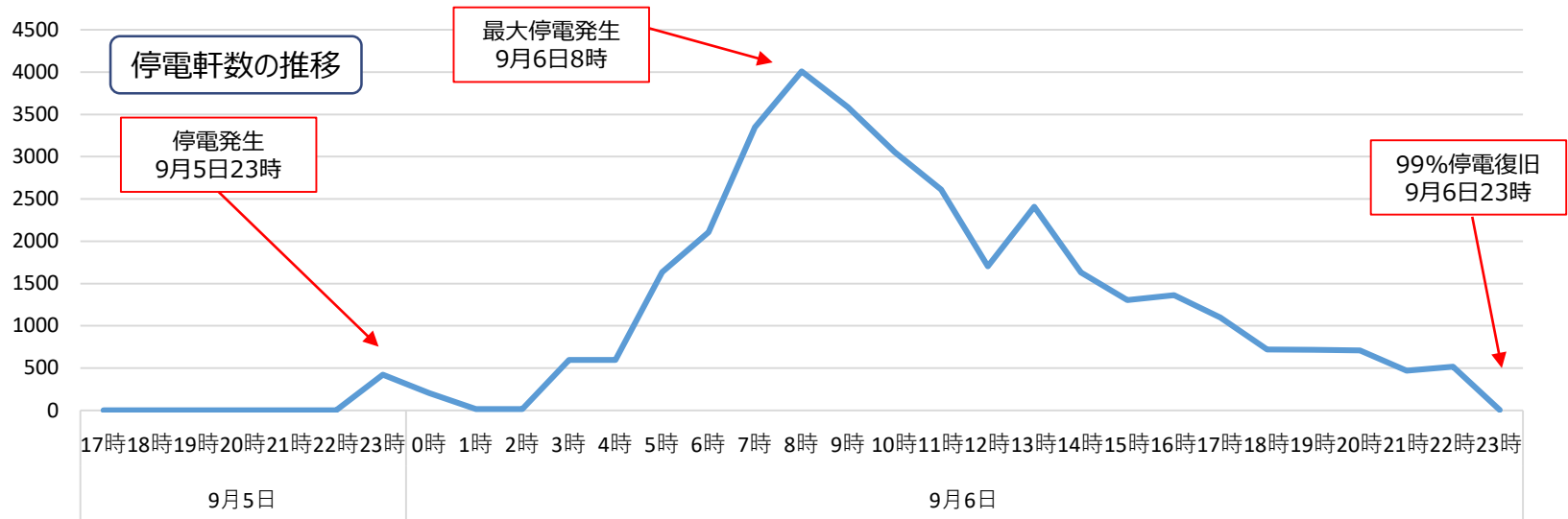
【出典：令和4年9月8日10時現在 台風第11号等による被害状況等について（第6報）〈国土交通省〉一部抜粋】

【2022年09月05日03時点の暴風域に入る確率】 出典：気象庁ホームページより一部抜粋



【中国地方の下関が48時間先に暴風域に入る確率】 出典：気象庁ホームページより一部抜粋





時間外 日当	事前派遣、事業場での復旧業務、設備確認・現場出向など	
宿泊 旅費	9/2の事前派遣～復旧対応に資する申請	
直接工事 (資機材)	該当なし	
委託費	仮/本 区分可	該当なし
	仮/本 区分不可	該当なし
	該当なし	伐採工事、緊急復旧作業など

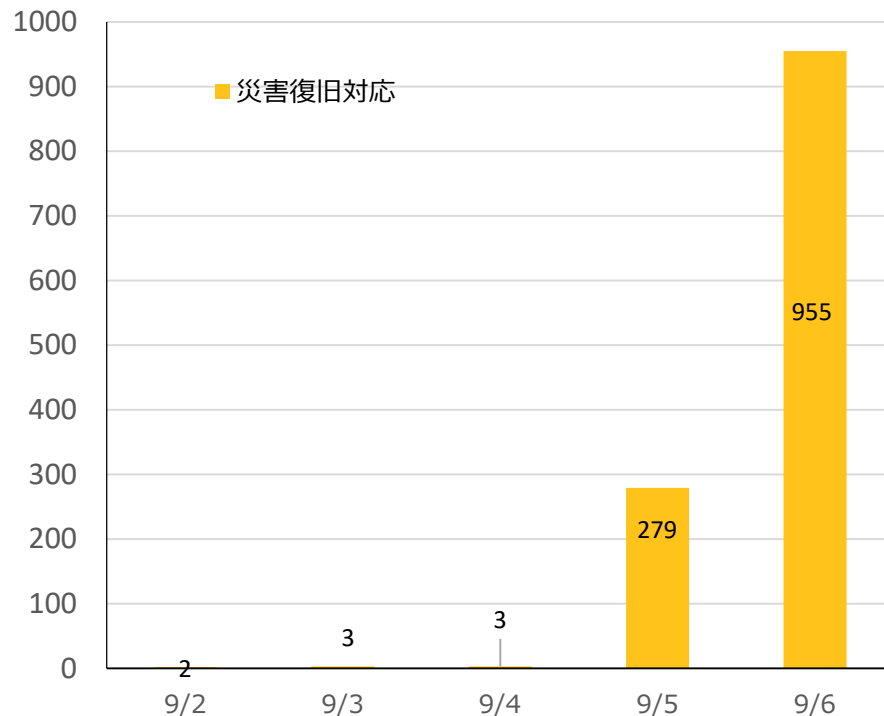
- 時間外労務費の対象として、事前対応を含め、延べ1,242名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査し、問題ないことを確認した。（9/2～9/4は事前準備・事前派遣のみ）

<①時間外労務費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
時間外労務費	11,881	0	0
手当	3,534	0	0
日当	866	0	0
計	16,281	0	0

<作業内容及び対応人数>



※千円未満四捨五入

- 移動・宿泊費の対象は、9/2(事前対応)～9/8(帰路含む)までの7日間であった。
- 対象となる旅費及びその他費用が証憑と整合しているか、宿泊費が当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

<②人員の移動・宿泊費内訳>

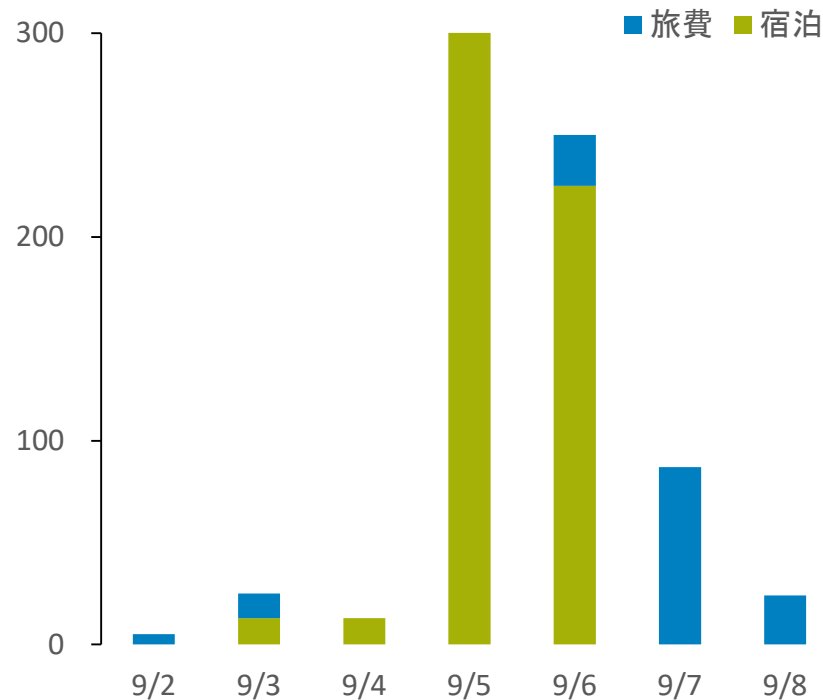
単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
出張旅費	279	0	0
宿泊費 (キャンセル代含む)	1,764	0	0
その他費用 (高速道路代ほか)	370	0	0
計	2,413	0	0

※千円未満四捨五入

<旅費・宿泊費の内訳>

単位：千円



審査結果 ③委託費、④迅速な停電復旧に資する費用

- 仮復旧のための委託費・迅速な停電復旧に資する費用は、主に台風により発生した倒木が配電線路に接近したこと等による伐採工事やグラウンドワイヤ（架空地線）が断線したための仮撤去等の緊急仮復旧工事であった。
- 委託及び迅速な停電復旧に資する費用は、その目的、工期及び施工内容を審査し、問題ないことを確認した。

<③委託費、④迅速な停電復旧に資する費用の内訳>

単位：千円 ※千円未満四捨五入

項目	申請対象費用	審査額	差異
緊急復旧作業	95	0	0
伐採工事	3,328	0	0
その他	18	0	0
計	3,441	0	0

5. (中国エリア) 台風14号による被害に対する仮復旧費用
＜中国電力ネットワーク株式会社＞

項目	内容						
1. 件名	台風14号による被害に対する仮復旧費用						
2. 災害要件	<p>(発災前)</p> <p>・9/17 15:00 「猛烈な台風」に該当し、48時間先までの予想進路「暴風域の入る確率が70%以上」の範囲に山口県全域、広島県広島・呉、芸北地区、島根県大田邑智、浜田、益田地区が該当した。</p> <table border="1" data-bbox="527 448 1818 962"> <thead> <tr> <th data-bbox="527 448 730 491">判断タイミング</th> <th data-bbox="730 448 1818 491">災害基準要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="527 491 730 682">発災前</td> <td data-bbox="730 491 1818 682"> <ul style="list-style-type: none"> ● 電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・ (台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・ (災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・ (災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="527 682 730 962">発災直後</td> <td data-bbox="730 682 1818 962"> <ul style="list-style-type: none"> ● 電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・ (災害共通) 最大停電軒数(戸数)10万以上 ・ (台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速:10分間平均風速の最大値 ・ (台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・ (地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・ (災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> </tr> </tbody> </table>	判断タイミング	災害基準要件	発災前	<ul style="list-style-type: none"> ● 電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・ (台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・ (災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・ (災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 	発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ● 電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・ (災害共通) 最大停電軒数(戸数)10万以上 ・ (台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速:10分間平均風速の最大値 ・ (台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・ (地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・ (災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合
判断タイミング	災害基準要件						
発災前	<ul style="list-style-type: none"> ● 電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・ (台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・ (災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・ (災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
発災直後	<ul style="list-style-type: none"> ● 電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・ (災害共通) 最大停電軒数(戸数)10万以上 ・ (台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速:10分間平均風速の最大値 ・ (台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・ (地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・ (災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 						
3. 被害状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電発生日時 : 2022年9月18日(日) 20時00分 ・ 最大停電日時、戸数 : 2022年9月19日(月) 6時00分、18,317戸 ・ 損害設備状況 : 設備損傷等 						
4. 仮復旧終了日(扱い日)	2022年9月20日(火)						
5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額)	90,471,000円						

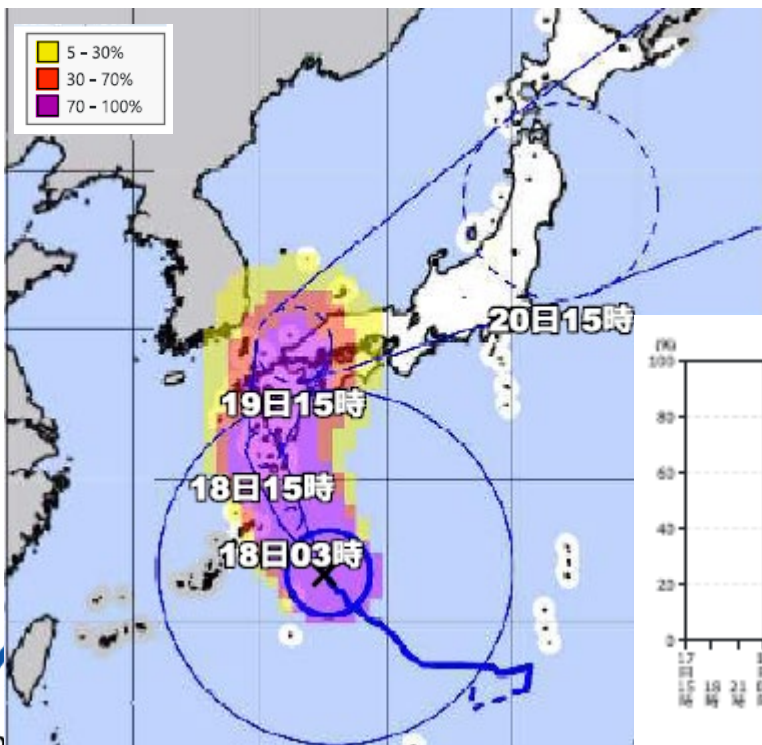
■ 9月14日3時に小笠原近海で発生した台風14号は、日本の南を北西に進み、17日3時には大型で猛烈な強さに発達した。18日19時頃には、大型で非常に強い勢力で鹿児島県に上陸し、19日朝にかけて九州を縦断した。その後、進路を東寄りに変え、中国地方から日本海を進み、20日4時過ぎに新潟県に再び上陸した後、20日9時に日本の東で温帯低気圧に変わった。

■ 気象庁の発表により、本台風は大型で非常に強い台風であり、かつ、9月17日15時より48時間先までに、中国電力ネットワーク(株)の供給エリアにおいて暴風域の入る確率が70%以上になることが判明したため、運用要領の規定により本制度の対象案件とした。

出典：気象庁ホームページより一部抜粋

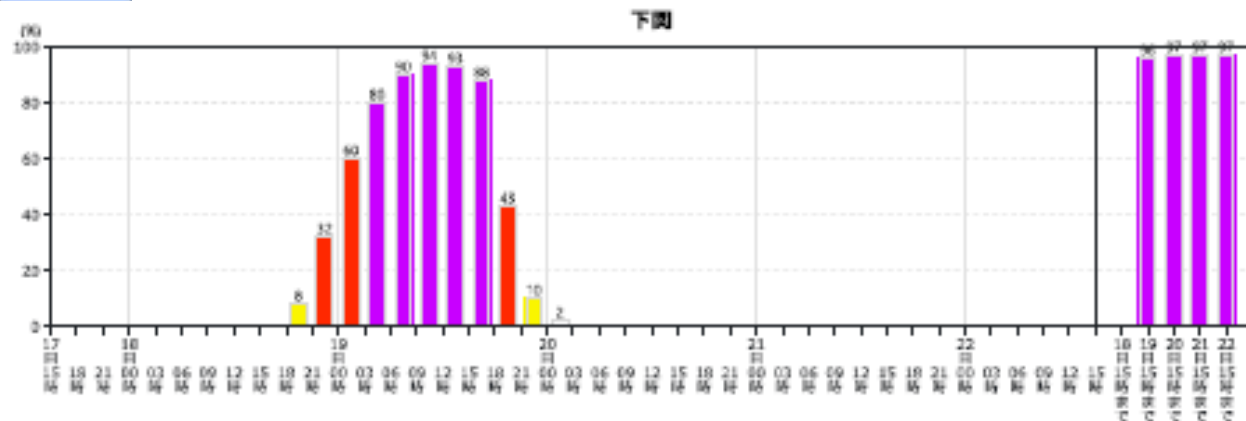
<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/bosai/report/2022/20221102/2022110201.html>

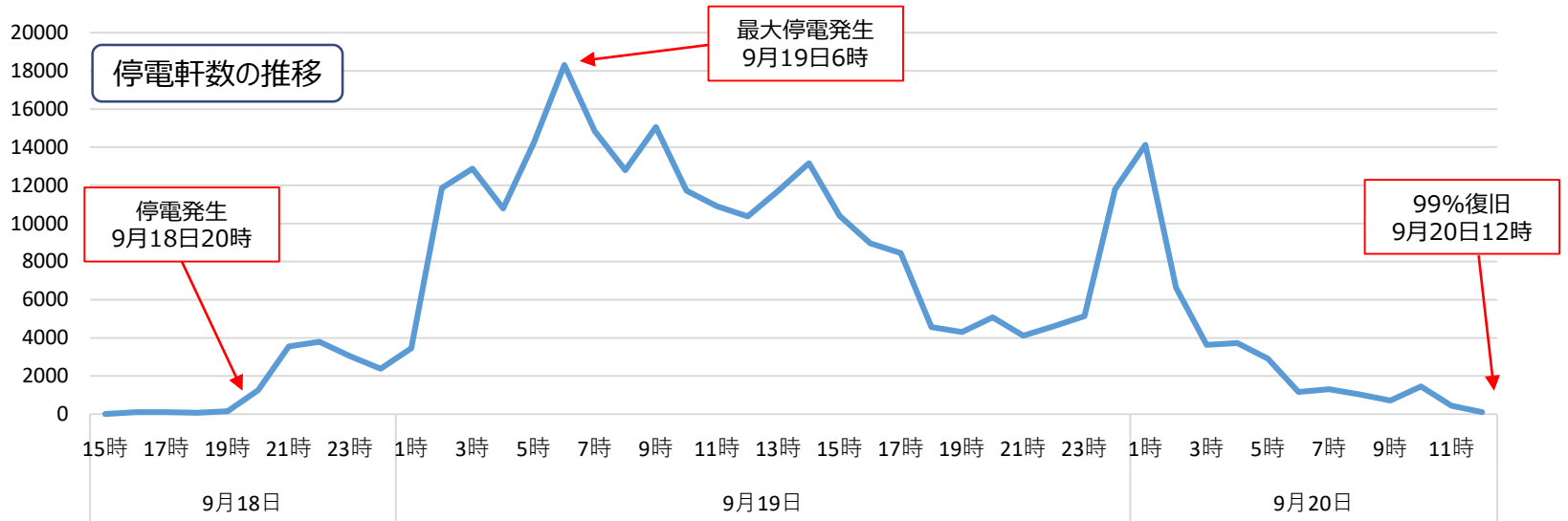
【2022年09月17日15時点の暴風域に入る確率】 出典：気象庁ホームページより一部抜粋



【中国地方の下関が48時間先に暴風域に入る確率】

出典：気象庁ホームページより一部抜粋





停電発生日時
9/18 20:00

停電ピーク
9/19 6:00

99%停電復旧
9/20 12:00



時間外 日当	事前派遣、事業場での復旧業務、設備確認・現場出向など	
宿泊 旅費	9/16の事前派遣～復旧対応に資する申請	
直接工事 (資機材)	該当なし	
委託費	仮/本 区分可	該当なし
	仮/本 区分不可	該当なし
	該当なし	伐採工事、緊急復旧作業など

- 時間外労務費の対象として、事前対応を含め、延べ2,943名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査し、問題ないことを確認した。

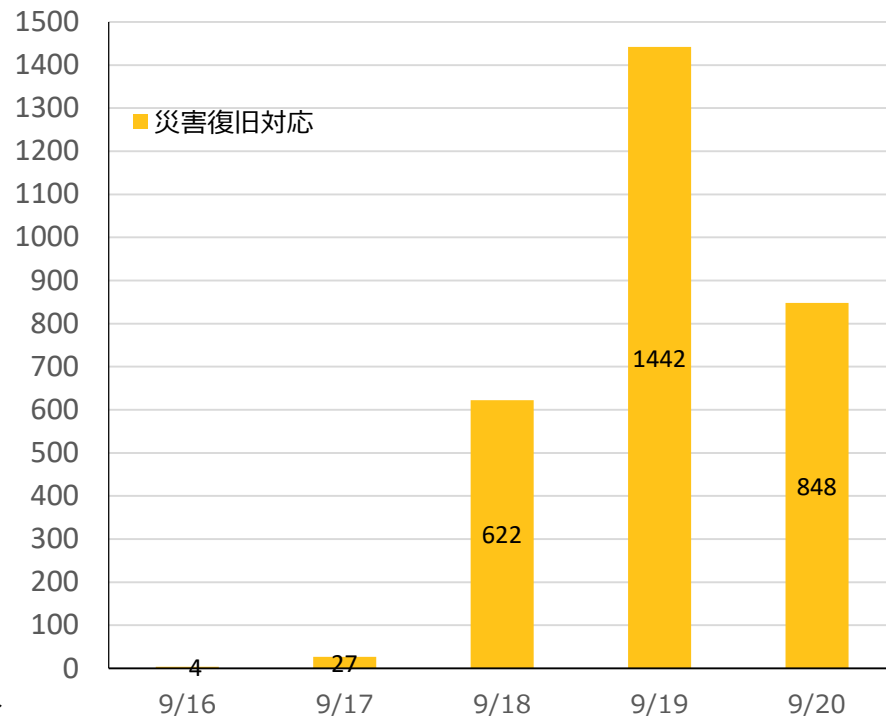
<①時間外労務費内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
時間外労務費	67,189	0	0
手当	17,119	0	0
日当	1,297	0	0
計	85,605	0	0

※千円未満四捨五入

<作業内容及び対応人数>



- 移動・宿泊費の対象は、9/16(事前対応)～9/26(帰路含む)までの11日間であった。
- 対象となる旅費及びその他費用が証憑と整合しているか、宿泊費が当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

<②人員の移動・宿泊費内訳>

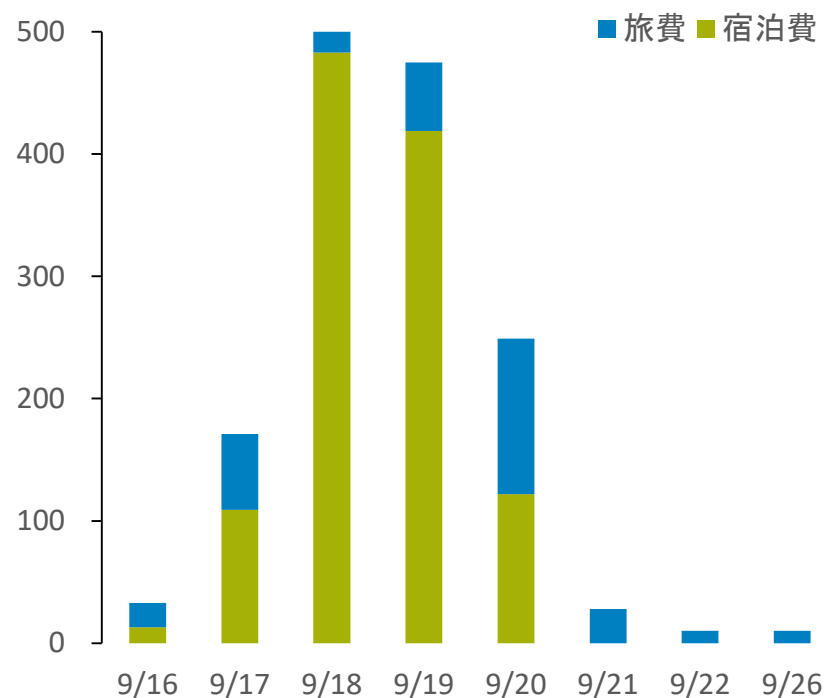
単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
出張旅費	388	0	0
宿泊費 (キャンセル代含む)	2,568	0	0
その他費用 (高速道路代ほか)	1,034	0	0
計	3,990	0	0

※千円未満四捨五入

<旅費・宿泊費の内訳>

単位：千円



- 仮復旧のための委託費・迅速な停電復旧に資する費用は、主に台風により発生した倒木が配電線路に接近したこと等による伐採工事や電柱が折損したこと等による緊急復旧工事であった。
- エビデンスに基づき、主に工事内容や工期に関し審査を行い、申請内容に問題がないことを確認した。

<③委託費の内訳>

単位：千円

項目	申請対象費用	審査額	差異
伐採工事	8,345	0	0
緊急復旧作業	2,583	0	0
その他	0	0	0
計	10,928	0	0

(別紙2)

広域総第2022-165号

2023年3月22日

沖縄電力株式会社
代表取締役社長
社長執行役員
本永 浩之 殿

電力広域的運営推進機関
理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2023年3月1日付で受理致しました「沖縄エリア 台風11号による被害に対する仮復旧費用(2022-08)」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名 (案件番号)

沖縄エリア 台風11号による被害に対する仮復旧費用(2022-08)

2. 交付金額

92,612,000円

3. 交付決定日

2023年3月22日

4. 交付金支払い日

上記2.の交付金額が、災害等扶助拠出金の積立残高を超えるため、業務規程第176条の14第2項の規定に基づき、以下の通り支払う。

支払い日	支払い額	備考
(1) 2023年4月末日	—	積立残高 ゼロのため
(2) 2023年度災害等扶助 拠出金の納入完了の翌月末	92,612,000円	
合計	92,612,000円	

以上

(別紙3)

広域総第2022-166号

2023年3月22日

沖縄電力株式会社

代表取締役社長

社長執行役員

本永 浩之 殿

電力広域的運営推進機関

理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2023年3月1日付で受理致しました「沖縄エリア 台風12号による被害に対する仮復旧費用(2022-09)」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名 (案件番号)

沖縄エリア 台風12号による被害に対する仮復旧費用(2022-09)

2. 交付金額

51,013,000円

3. 交付決定日

2023年3月22日

4. 交付金支払い日

上記2.の交付金額が、災害等扶助拠出金の積立残高を超えるため、業務規程第176条の14第2項の規定に基づき、以下の通り支払う。

支払い日	支払い額	備考
(1) 2023年4月末日	—	積立残高 ゼロのため
(2) 2023年度災害等扶助 拠出金の納入完了の翌月末	51,013,000円	
合計	51,013,000円	

以上

(別紙4)

広域総第2022-167号

2023年3月22日

沖縄電力株式会社
代表取締役社長
社長執行役員
本永 浩之 殿

電力広域的運営推進機関
理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2023年3月1日付で受理致しました「沖縄エリア 台風14号による被害に対する仮復旧費用(2022-10)」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名(案件番号)

沖縄エリア 台風14号による被害に対する仮復旧費用(2022-10)

2. 交付金額

620,000円

3. 交付決定日

2023年3月22日

4. 交付金支払い日

上記2.の交付金額が、災害等扶助拠出金の積立残高を超えるため、業務規程第176条の14第2項の規定に基づき、以下の通り支払う。

支払い日	支払い額	備考
(1) 2023年4月末日	—	積立残高 ゼロのため
(2) 2023年度災害等扶助 拠出金の納入完了の翌月末	620,000円	
合計	620,000円	

以上

(別紙5)

広域総第2022-168号

2023年3月22日

中国電力ネットワーク株式会社

代表取締役社長

松岡 秀夫 殿

電力広域的運営推進機関

理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2023年3月1日付で受理致しました「2022年台風11号による被害に対する仮復旧費用(2022-11)」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名 (案件番号)

2022年台風11号による被害に対する仮復旧費用(2022-11)

2. 交付金額

19,922,000円

3. 交付決定日

2023年3月22日

4. 交付金支払い日

上記2.の交付金額が、災害等扶助拠出金の積立残高を超えるため、業務規程第176条の14第2項の規定に基づき、以下の通り支払う。

支払い日	支払い額	備考
(1) 2023年4月末日	—	積立残高 ゼロのため
(2) 2023年度災害等扶助 拠出金の納入完了の翌月末	19,922,000円	
合計	19,922,000円	

以上

(別紙6)

広域総第2022-169号

2023年3月22日

中国電力ネットワーク株式会社
代表取締役社長
松岡 秀夫 殿

電力広域的運営推進機関
理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2023年3月1日付で受理致しました「2022年台風14号による被害に対する仮復旧費用(2022-12)」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名(案件番号)

2022年台風14号による被害に対する仮復旧費用(2022-12)

2. 交付金額

90,471,000円

3. 交付決定日

2023年3月22日

4. 交付金支払い日

上記2.の交付金額が、災害等扶助拠出金の積立残高を超えるため、業務規程第176条の14第2項の規定に基づき、以下の通り支払う。

支払い日	支払い額	備考
(1) 2023年4月末日	—	積立残高 ゼロのため
(2) 2023年度災害等扶助 拠出金の納入完了の翌月末	90,471,000円	
合計	90,471,000円	

以上